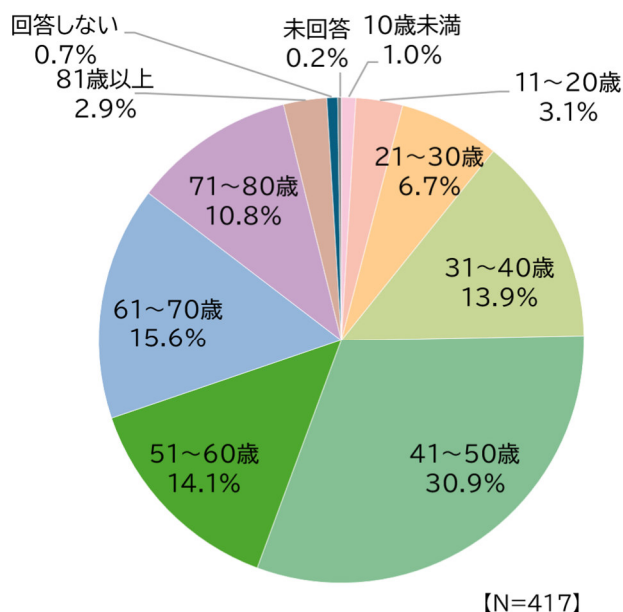


大人向けアンケート調査結果

【はじめに】属性について

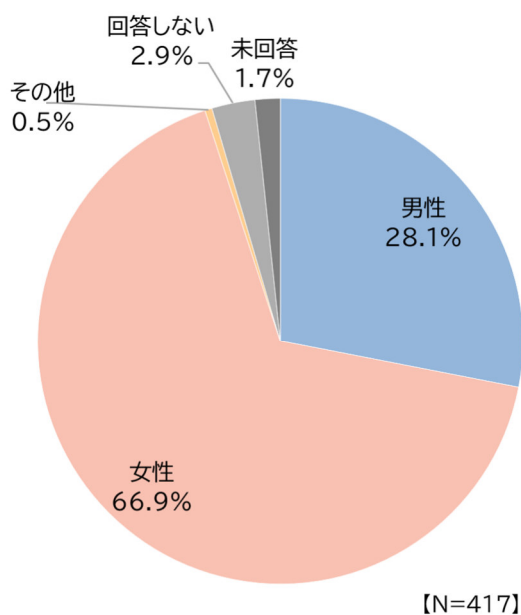
①年齢

・年齢別の回答数は、41～50歳が最も多く30.9%、次いで61～70歳が15.6%、51～60歳が14.1%、31～40歳が13.9%であった。



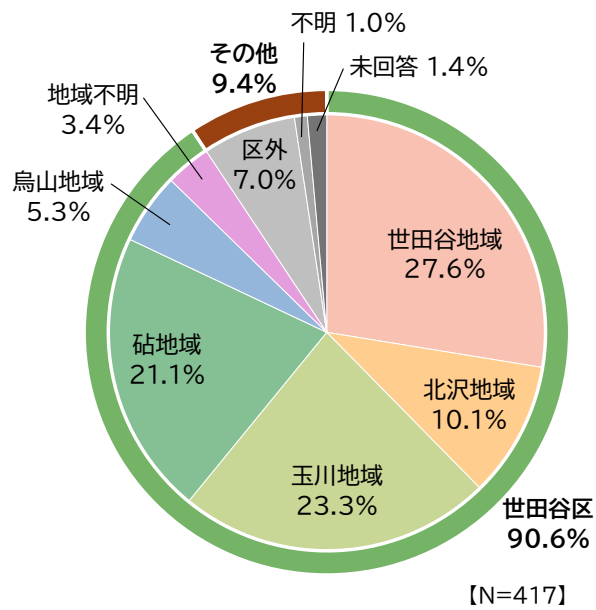
②性別

・回答者の性別は、男性が28.1%、女性が66.9%であった。



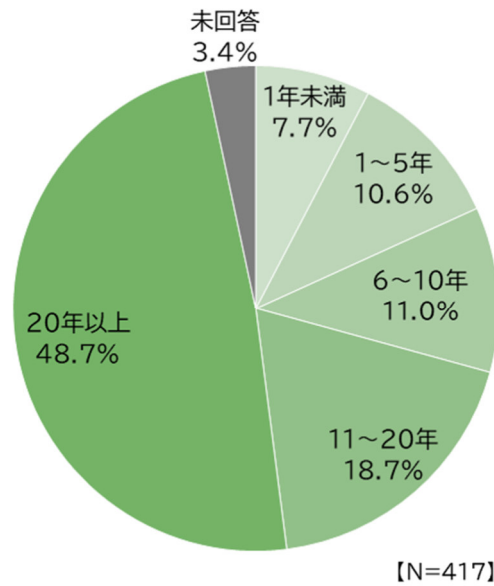
③居住地

- ・回答者の居住地は、世田谷区が90.6%であった。
- ・区内5地域別にみると、世田谷地域が27.6%、北沢地域が10.1%、玉川地域が23.3%、砧地域が21.1%、烏山地域が5.3%であった。



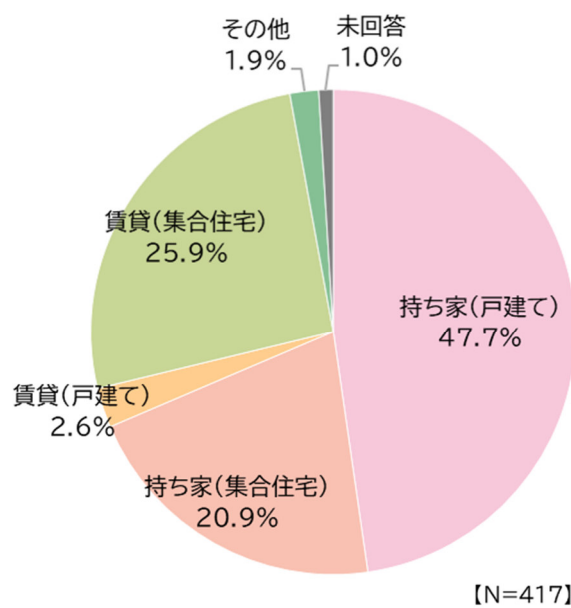
④世田谷区での居住年数

- ・居住年数は、20年以上が48.7%と最も多く、半数程度を占めた。次いで11～20年が18.7%、6～10年が11.0%である。1年未満は7.7%であった。



⑤住宅形態

- ・住宅形態は、持ち家（戸建て）が47.7%で半数程度を占めた。戸建住宅の居住は持ち家と賃貸をあわせて50.3%、集合住宅の居住は持ち家と賃貸をあわせて46.8%であった。



【1】「世田谷みどり 33」について

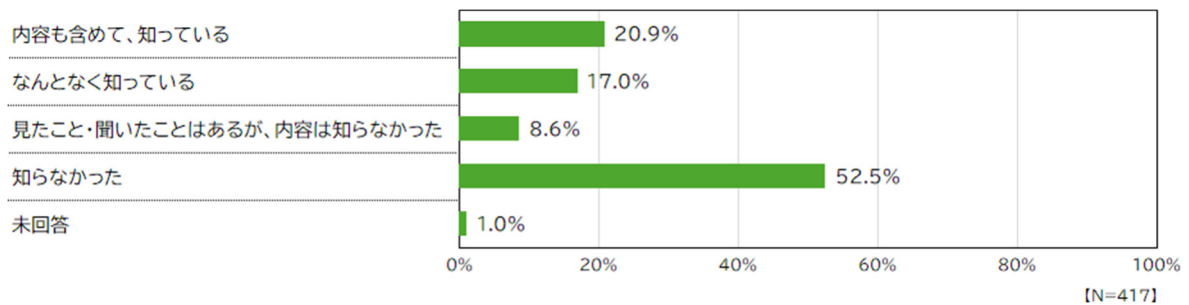
問1 「世田谷みどり 33」という目標を知っていますか（1つ選択）



世田谷みどり33

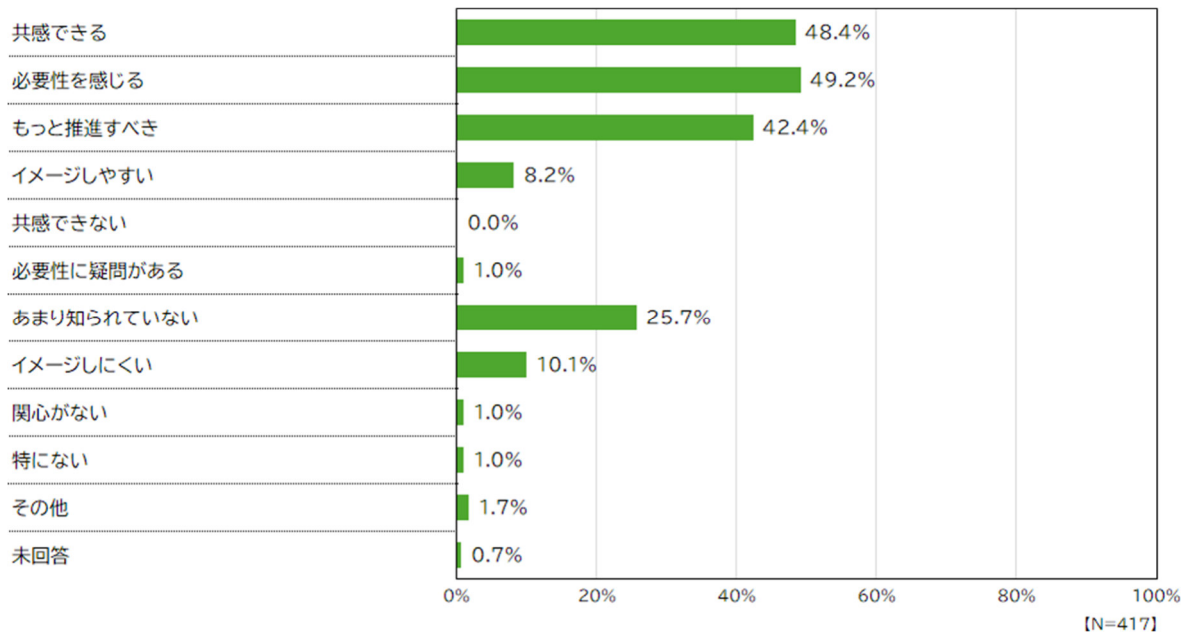
※「世田谷みどり 33」は、「みどりを育み、次世代へと続くみどりを守っていく」という思いをこめた区の目標である。公募で決まったマーク（左図）とともに様々なPRで活用している。

- ・「世田谷みどり 33」の目標について、「知らなかった」が最も多く 52.5%であった。次いで、「内容も含めて、知っている」が 20.9%、「なんとなく知っている」が 17.0%であった。程度によらず「世田谷みどり 33」を知っている回答者は、あわせて 37.9%であり、内容を知らない回答者の方が多い。



問2 「世田谷みどり33」のもと区が進めているみどりの取組みについてどのような印象か理由もあわせ教えてください（複数選択可）（「世田谷みどり33」についてご存じない方もお答えいただければと思います。）

・「必要性を感じる」が49.2%と最も多く、次いで「共感できる」が48.4%、「もっと推進すべき」が42.4%であった。続いて、「あまり知られていない」が25.7%、「イメージしにくい」が10.1%である。一方、「共感できない」は0%、「必要性に疑問がある」は1.0%であった。



《自由記述》

- ・世田谷みどり 33 に対しては、周知不足が、認知度の低さの要因として多く挙げられた。あわせて、目標・内容が伝わっていない不明瞭さに対する指摘もあった。
- ・その他、みどりの重要性・必要性や、緑の減少に対する危機感とあわせて、世田谷みどり 33 の必要性への賛同意見があった。

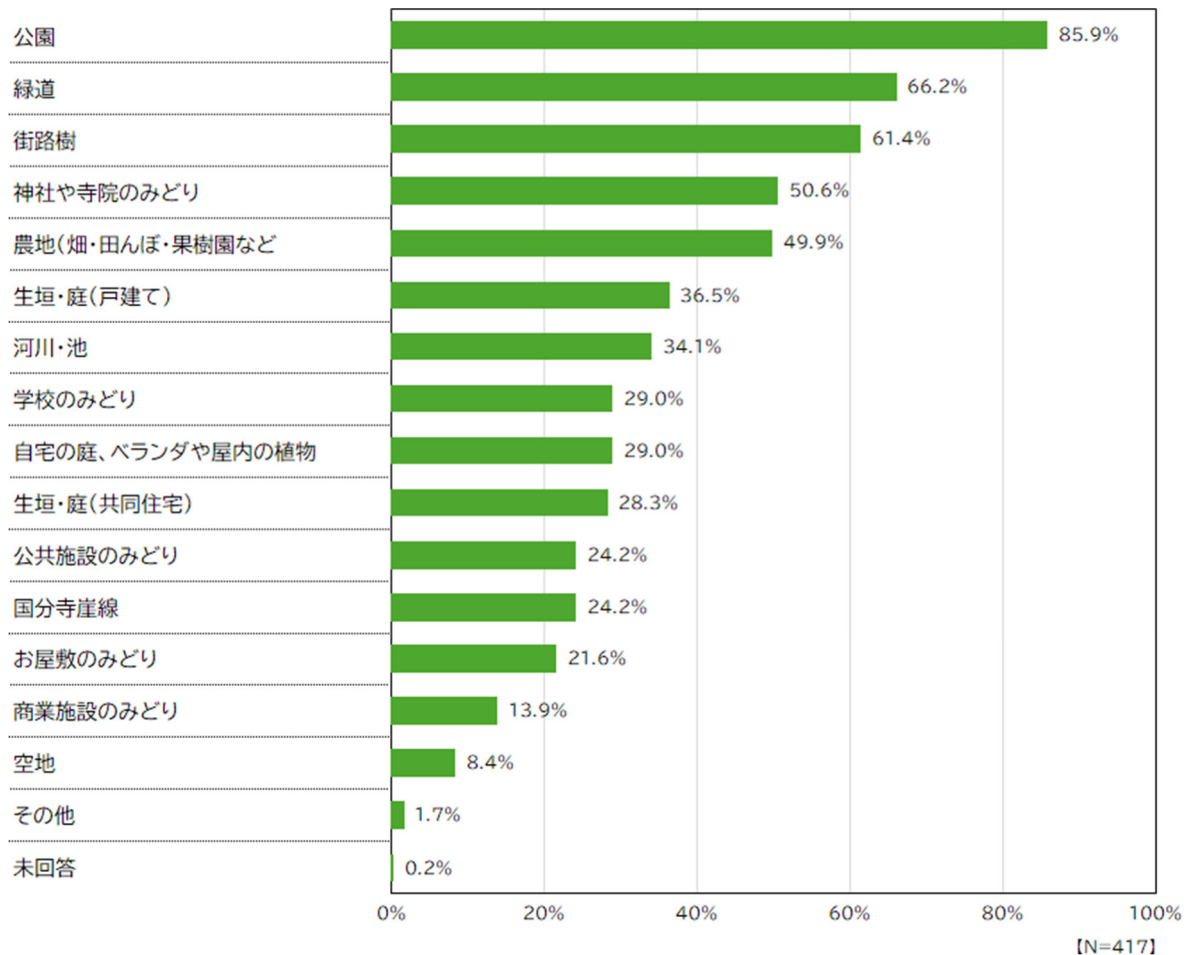
※大項目、小項目は世田谷区の整理による。意見は原文ママ

大項目	小項目	意見
みどりの重要性・必要性	環境変化への対応	温暖化が進みとにかく暑い日々が年々長くなっています。緑を増やし土地の温度を下げることは、人間の暮らしにとって死活問題に関わると思うためです。
		地球温暖化、脱炭素、対策として必要。
	自然環境の保全	猛暑、ゲリラ豪雨など極端気候が進む中、グリーンインフラを含め緑の重要性は高まっている。こうした中みどりを増やす取り組みは急務だと思う。
		地球温暖化のためにも、防災面でも、また住環境を良くして世田谷区の価値を高めるためにも、緑が豊かであることは必須だと考えます。
	生物多様性	現在の温暖化対策として大事。
		地球温暖化が進んでる中、市民が身近にできる1つに緑を守り育てることがあると思う。
	Well-being	農地が減少している中、この取組は大切だと感じた。
		世田谷区は自然が多く、その自然を残すべきだから。
	都市の魅力向上	身近な生活環境として必要・重要なだけでなく、世界レベル、地球レベルでも緑のある時空間の維持存続は重要。身近な地域で小さなことでも取り組んでいきたいと思う。
		みどり大切！
	世田谷区における必要性	緑の環境を保つ事は大切だから。
		生き物との共生に共感できます。
現状に対する危機感	みどりの減少	生物多様性の保全のために必要な取り組みだから。
		緑は必要なもの。見た目だけでなく、気持ちが癒やされる。
	都会化の影響	みどり(草木)は 人間に 必要なものだから。
		世田谷の魅力である街とみどりの共存には強いメッセージが必要と考えるため。
	施策の実効性への疑問	すみ良い街としてみどりは大切だから。
		程よく都心に近く、緑豊かな世田谷が都心の喧騒から離れてリラックス出来る場所かつ、緑豊かな街が豊かな人間性をはぐぐみ、世田谷区の魅力だと感じるため。
	区民意識の不足	世田谷といえば、緑や公園が多く住みやすいというイメージがあるので、それらを推進することは必要だと感じます。
		緑の多さが世田谷区の良いところにつながっていると思います。
	周知不足	密集した都会の生活において、みどりを感知自然と共生し暮らすことは、老若男女問わず人として至極当然に幸せを感じることが出来る大切な要素です。
		世田谷区にはみどりが大切。
	目標・内容の不明確さ	世田谷から緑がなくなることは考えていない。
		農地等を除く緑地率都内1番の世田谷区としては、率先して緑化率維持を訴え、行動していく義務があるように思います。
分かりやすさ	世田谷らしさ、そのもの。	
	自分が子どもの頃より確実に林や畑が減っている。少しでも残って欲しいから。	
分りやすさ	緑が少なくなってきたので。	
	樹木がどんどん減っているから。	
分りやすさ	どんどん緑が減っている気がする。	
	緑がどんどん失われている。緑化活動をしている人も、その場所も限定されている。	
分りやすさ	高いマンション増えて緑少なくなった感じがあり府中などマンションばかり増えたから夏暑くなる。	
	人口が集中してアスファルトだらけ公園も小さいなど感じるから。	
分りやすさ	古くからのお屋敷がなくなって小さな家に分割されるごとに緑が減っていくことに残念な思いをしています。	
	目標としてよくしかしみどり率はあがっていないから。	
分りやすさ	普段の散歩で、植栽の豊かな庭のある集合住宅のそばを通っていたが、最近になって樹木が大幅に撤去され、何か工事をしているようだった。遊歩道の自然の緑と、世田谷区のみどりの取り組みとのギャップを強く感じ。	
	世田谷区は各お店または個人宅でも緑を大切にしている印象があるが若い世代は関心が薄いような気がする。	
分りやすさ	昆虫などに関心のない人が多くなり、大人も子供も無関心に怖がる 鳥も植物も昆虫もみな生きていく上で繋がっていると実感してほしい。	
	まだまだ住民の認識が足りないと思ったから。	
分りやすさ	区での取り組みはあまり知る機会がない。広報せたがやをよく読んでいればわかることも多いが、普通に暮らしているとあまり知る機会がないように思う。	
	私は、仕事上知る機会がありましたが、一般的にはあまり知られていないイメージがあります。	
分りやすさ	何を取り組んでいるのかわからない。	
	今回初めて知りました。	
分りやすさ	私自身、初めて聞いたので必要性を訴えてもっと推進すべきだと思う。	
	身近で話題になることがないから。	
分りやすさ	33の意味がわからない。初めて聞いた。	
	今初めて知ったから。	
分りやすさ	33の意味がわからない 見たことがなかったです。	
	聞いたことがなかった。	
分りやすさ	知らずに、また想像できない人が多い。	
	今初めて知ったので。	
分りやすさ	いま初めて知りましたので、イメージですが、自然環境の保全への取り組みでしょうか？	
	知らなかったので答えられません。	
分りやすさ	この言葉を今回初めて知りました。	
	「33」がどのような目標や意味合いが込められているか、もっと詳しく知りたい。	
分りやすさ	どの場所が世田谷みどり33に当たるのかわかりません。取り組みだけのネーミングと認識。	
	33の意味が伝わりにくい。	
分りやすさ	具体的な行動がイメージしにくい。	
	あまりわからない。	
分りやすさ	緑を増やす取り組みということは分かる。増やしていきたい気持ちも強く持っている。	
	33という数字を目標に挙げているのでわかりやすい。	
分りやすさ	花壇などでロゴマークを見かけることがよくあって、活動内容は想像しやすく、こちらも参加したくなります。	
	みどりという言葉からどのような取り組みを行なっているのか想像しやすい。	
分りやすさ	33設定は高すぎると思われますが、イメージとしては分かりやすいと思います。	

【2】身近なみどりについて

問3 あなたが身近に感じるみどりを教えてください（複数選択可）

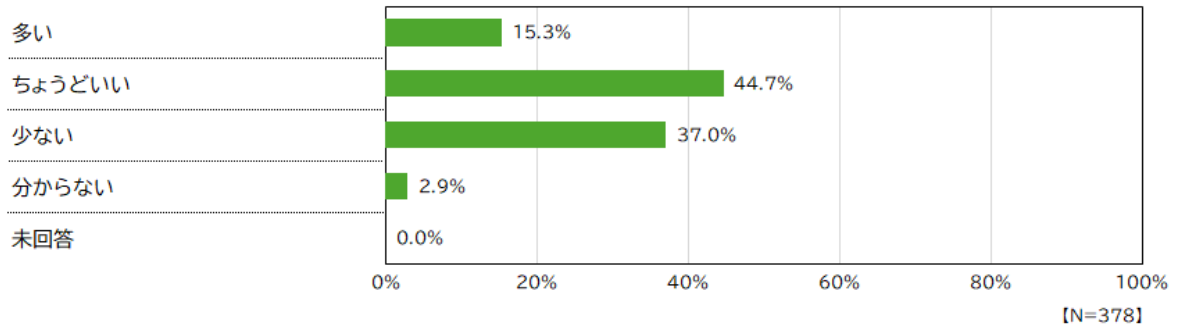
・身近に感じるみどりとして、「公園」が最も多く 85.9%であった。次いで「緑道」が 66.2%、「街路樹」が 61.4%、「神社や寺院のみどり」が 50.6%、「農地（畑・田んぼ・果樹園など）」が 49.9%と続いた。



問4 お住まいの地域のみどりの量をどのように感じているか教えてください(1つ選択)

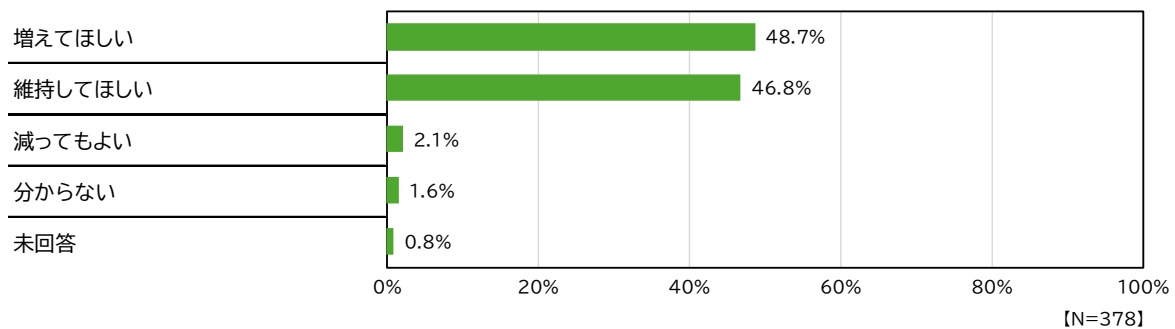
※世田谷区居住者のみ集計

- ・地域のみどりの量について、「ちょうどいい」が44.7%と最も多い。
- ・「多い」は15.3%で、「少ない」は37.0%であり、「少ない」が「多い」を上回った。



問5 お住まいの地域のみどりについて、お考えを理由と合わせて教えてください (1つ選択)

- ・地域のみどりについて「増えてほしい」が48.7%と最も多く、次いで「維持してほしい」が46.8%であった。「減ってもよい」は、2.1%であった。



《自由記述》

「増えてほしい」と考えている回答者は、その理由として、緑の効果への期待を多くあげた。暑熱環境への対応を筆頭に、期待する効果は様々である。

「維持してほしい」と考えている回答者も同様であるとともに、「増えてほしくない」理由はほぼ無く、減少傾向である現状をみて、減少してほしくない意識や、増やすことの現実的な困難さを理由としてあげている。

■世田谷地域

1. 増えてほしい ※大項目、小項目は世田谷区の整理による。意見は原文ママ

大項目	小項目	意見
みどりの効果への期待	暑熱環境	木陰が少なく感じる。海外に行くとき日本より緑が多い。土や木が増えれば猛暑も少しは凌ぎやすくなるように思う。
		日影がなく、道路が暑く感じるため。
		とにかく暑さが凌げる木陰がもっとほしい。街の体感温度を少しでも下げてほしい。
	気候変動	保存木も高齢化で切られて行くものも多いですし、夏の日差しには大木の木陰が必要だと思うので。
		区内外でメガソーラーが増えたことで地球温暖化が促進されている。木々の伐採をしてまで推し進める必要はない…むしろ緑は増やすべき
	生物多様性	高速道路、R246が通っているため空気が汚れている。浄化のため、温暖化防止に少しでも役に立つように。
		大木が消えて、オナガやスズメも消えました。カラスの巣やスズメバチの巣ができてしまう問題があり、カットしたのかもしれないが、淋しいです。駅前に木を植えると何かムクドリやスズメが夜中に集まって騒ぎますが、夜に静かにお散歩やウォーキングできるような少し暗く落ち着いた公園がほしいです。
心理的な効果	緑が好きだから	
	目にも体感にも良い	
	大きな公園に行くと、緑がいっぱいで気持ちいいと感じます。	
緑の量的・質的增加への期待	みどりがあつたほうがいいから	
	緑道を歩くときに、季節を感じる事ができてとても豊かな気持ちになるため。また、夏の暑さも緑道の効果で比較的涼しく歩く事ができているから。	
	あればあるほど、散歩が楽しくなって、日常生活が豊かに感じます	
世田谷区のアイデンティティ	増えれば増えるほど良い	
	酷暑のなか、切実に緑の増加の必要性を感じます。木があるだけで風の温度が変わります。またそれだけでなく、緑が少ない場所にずっといると身体が疲れやすくなるのを感じます。とりわけ、何かと余裕のない学校にこそ、まず、緑を増やすことだけでも心のゆとりができてと思います。	
	公園など限られた場所で見かけない気がする	
みどりの量	みどりの減少への危機感	子供たちの未来のために公園以外にも、眼にする緑があることが大切だと思うから。
		庭付きの戸建てが減り、庭のない戸建てや低層住宅が増えました。今はどの地域よりも一番緑が少ないと感じています。そのため、季節を感じる草花を植えている家もほとんどなく、夏の涼を作る樹木もほぼなくなりました。
		新築が増える一方で緑が減ってしまっている。新しく立つ建物には木が植えてあるところが少ない。
		個人住宅の相続などで、分割されて庭のある家が減ったり、裸地だった駐車場が舗装されたりして、みどりがかなり減っているため。神社のみどりも貸し駐車場になって面積が減っている。
	家建て建て替えがあると植物全部無くなるから。	
土の面積が少なく思う。		
他地域と比較	隣の目黒区に比べると緑道の整備に差が見えるため。	
具体的な緑化対象の提案	公共空間	学芸大学付属高校の部分が伐採されて老人施設が出来たが、その分の緑はどこかで補ってほしい。
	空地	教学院の緑は維持してほしい。西太子堂公園横に空地があるので買取して拡充してほしい。

2. 維持してほしい

大項目	小項目	意見
みどりの効果への期待	暑熱環境	日差しを遮るものが少ないと辛い。
	気象緩和	緑があると気持ちが安らぐし、空気も美味しく感じる。
みどりの量	みどりの減少への危機感	建て替えて全て捨てている。
		近隣ではマンションが増え、みどりの減少が進まばかりです。
	現状より減少してほしくない	代替わりで敷地が細分化、立派な樹木が伐採されるのが増えている。
	緑道	もっと多ければいいが、現状では難しいこともあるのでせめてみどりを減らさないようにしてほしい。緑道で満足です。
維持管理上の課題	その他	三宿は素晴らしい北沢川緑道やみどりの森があり、維持管理されている皆様に感謝している。
	管理の課題/維持費	緑ではないが、空が開けた場所も増えたら嬉しい。管理が継続的にできるなら良いが、近隣に迷惑をかける事がなければ良い。

3. 減ってもよい

大項目	小項目	意見
維持管理上の課題	虫など	毛虫や蜂が多くて嫌だ

■北沢地域

1. 増えてほしい ※大項目、小項目は世田谷区の整理による。意見は原文ママ

大項目	小項目	意見
みどりの効果への期待	暑熱環境	暑いから
		アスファルトが多いと暑い
	気候変動	年々、暑さが厳しくなっているように感じ、大きな木がある場所などはやはり涼しい。見た目も緑が多いと癒される。
		温暖化が心配 空気を浄化してほしい
	心理的な効果	緑があると心が癒されるから、気持ちいいから。
緑の量的・質的增加への期待	緑は癒されるから	
公園の少なさ	公園が少ない	
具体的な緑化対象の提案	住宅地	生垣や樹木のある戸建住宅が切り売りされ屋敷林が失われて行く。なんとか規制をかけられないのか。杉並区の友人が「世田谷はもっと緑が多いと思っていたが、杉並の方が多い」と言っていた。もっと樹木を植えることを区が推し進めて欲しい。それは防災にもつながる。花の苗を配るより樹木の苗を配ってはどうか。
	緑道	北沢緑道の桜並木が高齢化してますし、伐採されています。伐採後はきちんと桜を植え替えてほしいです。街路樹が減っていると感じます。暑さ対策のためにも増やしてほしいです。整備された公園もいいですが、そのような場所は緑(木)が少ないです。増やしてほしいです。
その他	緑地の価値	子どもたちが生きものを知り大切に育む気持ちを作る。

2. 維持してほしい

大項目	小項目	意見
みどりの効果への期待	暑熱環境	日陰が少なくなってきたから
みどりの量	現状より減少してほしくない	ちょうどいいと思います
	みどりの減少への危機感	道路建設のため、緑が減ったり、街路樹や公園の樹木が老木になり、枯れたままや切られたままになっているのを見ることが増えたので。
	増加の困難さ	住宅地なので、増やすのはなかなか難しいと思う 下記の回答は町内にあるもののみで回答しています
維持管理上の課題	管理の課題/維持費	手入れできるギリギリラインだと思う 労働力人口が減少しており、みどりを守っていくことを仕事とする人を増やすことは困難だと思うから「維持」

■玉川地域

1. 増えてほしい ※大項目、小項目は世田谷区の整理による。意見は原文ママ

大項目	小項目	意見
みどりの効果への期待	温熱環境	木々がある場所は少し涼しいから
		木がたくさんあると木陰ができて気持ちいいから
		木があると街が涼しい、夏がとにかく暑いです。路面の木陰を増やしてください。命の危険を感じています。
	気候変動	温暖化対策の他、出来るだけ自然を多く残す事で、子ども達に身近な生態系をリアルに感じて欲しい
	生物多様性	生き物がすめるから
心理的な効果	好きだから 子供に自然を感じてほしいから	
みどりの量	みどりの減少への危機感	10年前に比べて緑が増えているという実績があるが、実感がない。老朽化した建物(学校やお屋敷など)を取り壊す際、必ずと言って良いほど大木を伐採しているのを目にすると、緑が増えているとはとても思えない。また、畑がなくなり大きな集合住宅が建設されるのを見るとよりそう思う。 緑のあった場所に、いつの間にか家が建っているから。 農地が住宅に変わって行ってしまふのが残念
具体的な緑化対象の提案	公共空間	公共の場は増やし自宅etcはへらしたい(緑化制度のかわ希望) 公園の大木は近年、老化のためか伐採される方向です。土をよくして苗木をどンドン育ててほしいです。
	空き地	区から配布のプランターがイマイチなので、そのへんがかわるともっと良い。 二子玉川らしさを維持してほしいです

2. 維持してほしい

大項目	小項目	意見
みどりの効果への期待	温熱環境	他の地域とくらべると少しすずしい感じがします。
	生物多様性	丸子川にカワセミなどの野鳥もたまに飛来してるのが見られてとても潤いを感じます。また、家の回りでも古くから広い敷地のおうちでは緑が多く鳥さえずりが聞こえて良い環境なので、あまり小割の開発などはして欲しくないと思います。
		世田谷区のアイデンティティ
	防災	災害等への備え
みどりの量	みどりの減少への危機感	近所のみどりが宅地化により減少している為 緑が減りつつあると思う為 しかたないが、50年前からみると、緑はかなり減っている。孫やひ孫の世代にも、私が育った頃の緑体験をさせたい。 昔より緑が減った。国分寺崖線の緑を見るとホッとします
	現状より減少してほしくない	このまま、畑など減らないといいと思います 減らないでほしいと願っています
維持管理上の課題	管理の課題/維持費	農地やお屋敷の緑があつて維持してほしいが、鬱蒼として暗かったりはする。 かなり現状維持も難しいと思う
その他	緑地の価値	緑は貴重だと思うから

■ 砧地域

1. 増えてほしい ※大項目、小項目は世田谷区の整理による。意見は原文ママ

大項目	小項目	意見
みどりの効果への期待	暑熱環境	空気が良くなる 空気が浄化されるし、 緑化で夏の暑さ対策になる
	気候変動	みどりを少しでも増やして地球の健全な姿をトリモシテ維持していければと思う。
	心理的な効果	マンションの敷地内にも緑道にも緑がありとても心が落ち着きますので、街路樹ももっと増えてほしいなと思っています。 少なくとも「東京砂漠」感があり、心がすさむから。
	世田谷区のアイデンティティ	自然と共生できる地域社会の関心を高め、世田谷に帰属意識向上を目指すため ここに移ってきた理由に緑地の多さがあります。気候変動が進み、環境問題にも関心があります。人間本位の管理から、多様な生き物がバランスよく生きられる地域のあり方へ移行する必要性を感じています。世田谷区は、都市空間においてそれを実現するためのモデルにならると思えます。さらなる取り組みを期待しています。
みどりの量	みどりの減少への危機感	団地が壊れるとき、住民が育てた樹木が消え鳥が消え無味乾燥となる 近年、近隣で庭のない住宅や駐車場が増え、樹木が減り、鳥の声をあまり聞かなくなった。 減ってきているように感じているから 宅地化や宅地の分割が進んでいる。コンクリートで固められた敷地が増えた。 新築が増える一方で緑が減ってしまっている。駐車場などでみどりの植栽を義務化するべき。 畑がどんどん廃止になって、戸建て住宅分譲住宅がたくさん増えているため、緑の地域土の地域がとまなくなっている。息苦しく感じる。また空き家も多くなって鬱陶気的に良くない。 宅地化は進んでいるが、花や緑を周囲に感じていたため。 昔に比べて減ったので
具体的な緑化対象の提案	公共空間	公園はあまり多いと防犯によくないと思いますので今くらいでちょうど良いと思います。
	住宅地	マンションに付属する緑の取り組みが素晴らしい
	空き地	緑があるほうだと思うが、駐車場も広いのもっとあったほうがいい。
具体的な施策の提案	具体的な施策の提案	みどりがかかり多い地区だとは思いますが、まだ増やせる部分はあると思います。「成城グリーンシティ」を進める際に、もっと緑化対策のムーブメントを起こしたい。自分は勿論だが、国、都、区は勿論の事、仲間達を含め、皆で増やしたい。クラウドファンディング、落ち葉掃き、野菜作り、駐車場緑化、シンボルツリー、緑化義務の徹底、コンクリ塀の禁止、雨水浸透、個人の大型宅の相続時に行政の買い取り公園化等、33達成をムーブメントに。
その他	緑地の価値	自然があつての人だと思ふから。

2. 維持してほしい

大項目	小項目	意見
みどりの効果への期待	気象緩和	緑が豊かな方が気持ちがいいし地球温暖化の緩和に繋がるから。
	心理的效果	自宅の部屋から見えるみどりに毎日癒されています
みどりの量	みどりの減少への危機感	簡単に何十年と経っている木を切ればいいと思う考えの人が多く、どんどん木がなくなっているの 住宅地だが、土地建物が更新する度に緑が徐々に減って行く。条例があるとはいえ、かなり伐採されているのも現実。見張り？取り締まり？をしっかりとってもらいたい。 家が建て替えられるたびに緑が減ってゆくのが寂しい
	現状より減少してほしくない	都心の割にみどりは多いと感じるので、これ以上増やすことは難しくても、減らないようにしてほしい 緑のたくさんある場所なので 無くならないでほしい
維持管理上の課題	管理の課題/維持費	維持するのも予算がかかり大変だと思います。 農地が比較的多いのが喜多見ですが、最近はこのエリアも住宅開発地域になったり後継者不足で保てない所も増えています。整備されたところより自然のままが維持されていくことも大きな意味があります。 畑から分譲住宅になっている場所が多くなってしまった。 相続で、宅地が分割されていくので。
具体的な取組提案	行政の支援・インセンティブ	○所有者が高齢、転出などで管理しきれないみどりの維持は、行政が協力してあげてほしい ○落ち葉はきや植栽・除草などのボランティアにはせたポイントをつけたり、環境税免除などインセンティブが与えられないか？

3. 減ってもよい

大項目	小項目	意見
維持管理上の課題	虫など	虫や鳥が多すぎる 管理、手入れができていない
	交通安全上	隣地公園、向かいと裏が畑、自宅の庭はそれなりに広く自分だけでは手入れができないので 歩行や自転車走行の妨げになっているから。草刈りの実施頻度が少ないから。

4. 分からない

大項目	小項目	意見
維持管理上の課題	管理コスト	増えてほしいが、維持、管理のコストもかかるから。

■烏山地域

1. 増えてほしい ※大項目、小項目は世田谷区の整理による。意見は原文ママ

大項目	小項目	意見
みどりの効果への期待	暑熱環境	緑の多い場所、特に大きな木が多い場所は真夏日でも少し他よりも涼しい。木陰の多い街になると良い、UR芦花公園団地くらいの緑地バランスが理想。 緑がないために猛暑に拍車をかけていると思います。自宅の近くに多くの緑がありますが、夏はなし住宅街と比べて全く空気が違います。 猛暑 日陰がもっとあってよいと思うから。
	緑の量的・質的增加への期待	みどりはあるけれど、荒れていたりもするので、心地よいみどりが増えてほしいです 公園ほどこも同じ樹が植えていて個性が無いのが残念です。義務感だけで維持されている様子が見受けられます。それが残念です。 甲州街道や松沢病院、芦花公園などの大きな部分は維持しつつ、もっと身近な小さな公園などにも緑が増えると良いなと思います。
具体的な緑化対象の提案	住宅地	住宅街にも緑を増やす啓蒙活動が大切と感じる。玄関先から公道までコンクリートで埋め立てられた家や集合住宅が多い、公道まで

2. 維持してほしい

大項目	小項目	意見
みどりの効果への期待	心理的効果	近くの松沢病院、将軍池公園を散歩をすると、近くに自然を感じて気持ちがいい。
みどりの量	みどりの減少への危機感	農地や緑地が減少しているから。
	現状より減少してほしくない	緑があると安らぐ 増やすのは難しいかもしれないので、せめて維持したい
維持管理上の課題	管理の課題/維持費	伸び過ぎて歩きにくい。川の中も草が伸び過ぎて虫がひどい 増やして欲しいが、落ち葉の掃除や整えたりするのが大変そうなのを見ているので維持を選びました。

■区外

1. 増えてほしい ※大項目、小項目は世田谷区の整理による。意見は原文ママ

大項目	小項目	意見
みどりの効果への期待	心理的効果	少ないため。緑が目に見える 木と花を増やしてくれたらうれしい
	世田谷区のアイデンティティ	さらに増えることにより街が豊かになりそうだから

2. 維持してほしい

大項目	小項目	意見
みどりの効果への期待	気象緩和	管理は大変だと感じますが、地球温暖化などに必要性があるから
	生物多様性	国分寺崖線は区内に残された豊かな広葉樹林、豊富な湧水を擁しており、希少な動植物のすみか、生息地となっている
みどりの量	現状より減少してほしくない	これ以上減らして欲しくない
	増加の困難さ	増やす土地がない
具体的な緑化対象の提案	緑道	近くには日本一の長さを誇る桜並木があるため。
	その他	新宿区は公園が多いだけではなく、百人町のポケットガーデンみたいな小さい緑もあるため、ちょうどよい街になっている気がします。

4. 分からない

大項目	小項目	意見
その他	特に意見なし	特にありません。

■不明

1. 増えてほしい ※大項目、小項目は世田谷区の整理による。意見は原文ママ

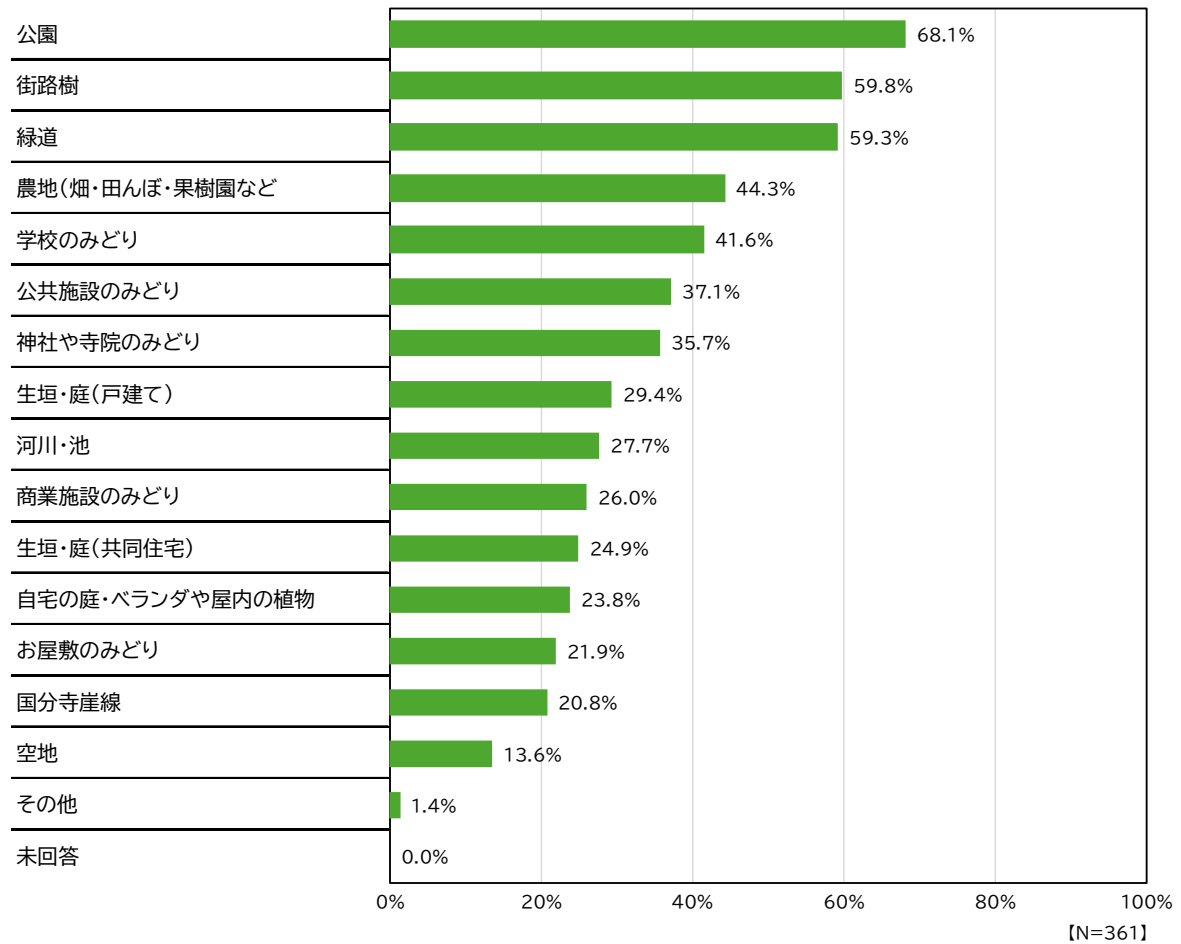
大項目	小項目	意見
みどりの効果への期待	心理的効果	気持ちいいから リラックスできるから
		緑が豊かな方が好きだから
みどりの量	みどりの減少への危機感	現在の人口密度を減らしゆとりのある空間にみどりが必要と考えるため

2. 維持してほしい

大項目	小項目	意見
みどりの量	増加の困難さ	みどりは少ないと思うが、増やすことは現実的でないため。
具体的な緑化対象の提案	住宅地	住宅街だが、植物を飼っている自宅が多い

問6 (増えてほしい、維持してほしい)を選んだ方のみお答えください。今後も残したい、さらに増やしたいみどりを教えてください(複数選択可)

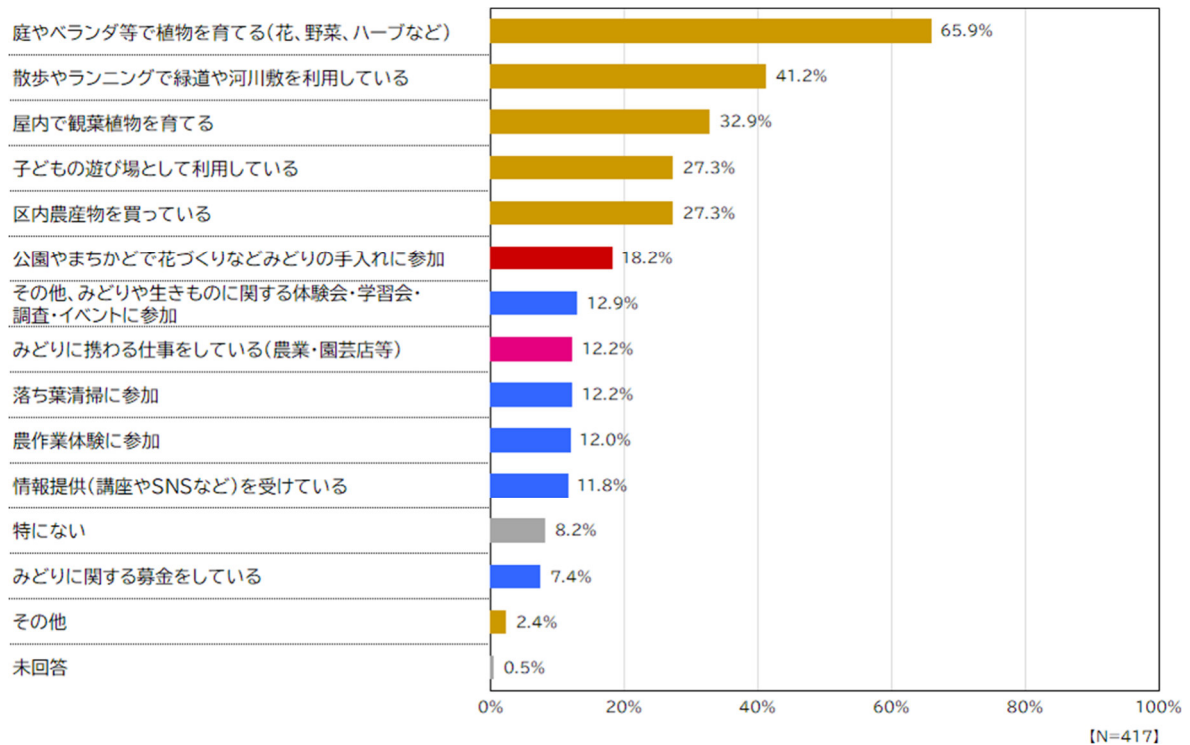
・「公園」が最も多く68.1%、次いで「街路樹」が59.8%、「緑道」が59.3%、「農地(畑・田んぼ・果樹園)」が44.3%、「学校のみどり」が41.6%と続いた。



【3】みどりに関する活動について

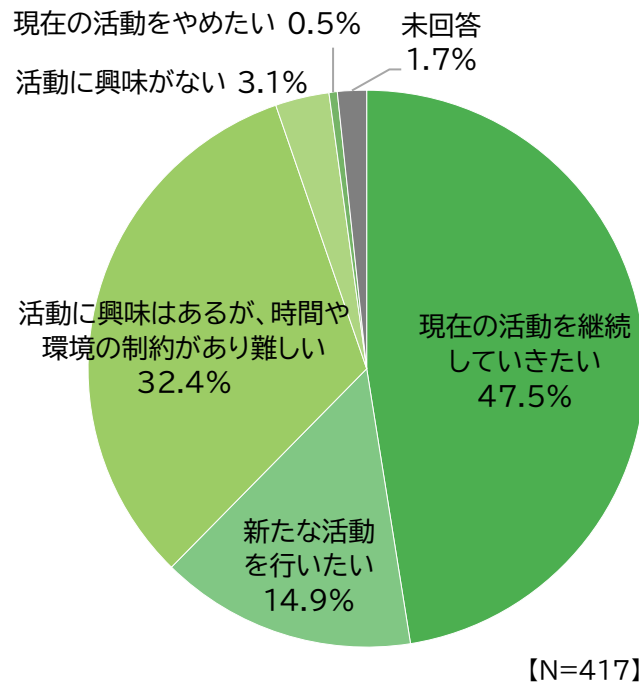
問7 現在取り組んでいる「みどり」の活動について、以下の中から該当するものを教えてください（複数選択可）

・「庭やベランダ等で植物を育てる」が65.9%と最も多い。次いで「散歩やランニングで緑道や河川敷を利用している」が41.2%、「屋内で観葉植物を育てる」が32.9%、「区内農産物を買っている」、「子どもの遊び場として利用している」が27.3%と続き、日常生活の中でみどりに触れる活動が上位を占めている。



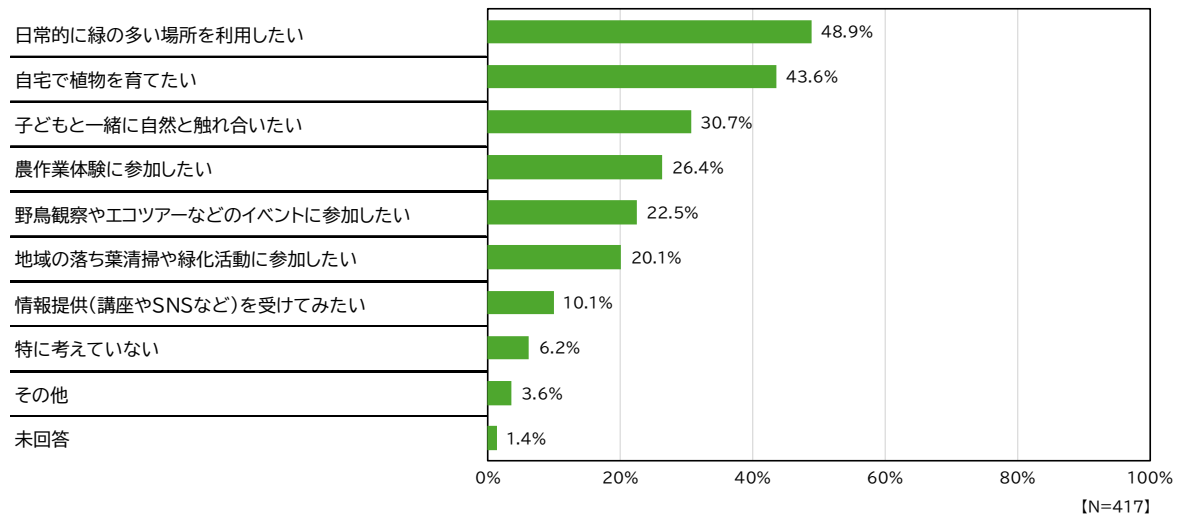
**問8 みどりの活動について、あなたの考えにもっとも近いものを教えてください
(1つ選択)**

- ・「現在の活動を継続していきたい」が47.5%と最も多い。「新たな活動を行いたい」の回答者14.9%と合わせると回答者の62.4%が活動意欲を持っている。「活動に興味がない」、「現在の活動をやめたい」の回答者はあわせて、3.6%であった。
- ・「活動に興味はあるが、時間や環境の制約があり難しい」が32.4%であった。



問9 今後、取り組んでみたい「みどり」の活動を教えてください（複数選択可）

・「日常的に緑の多い場所を利用したい」が48.9%と最も多く、次いで「自宅で植物を育てたい」が43.6%、「子どもと一緒に自然と触れ合いたい」が30.7%と続いた。「農作業体験に参加したい」が26.4%、「野鳥観察やエコツアーなどのイベントに参加したい」が22.5%、「地域の落ち葉清掃や緑化活動に参加したい」が20.1%であった。



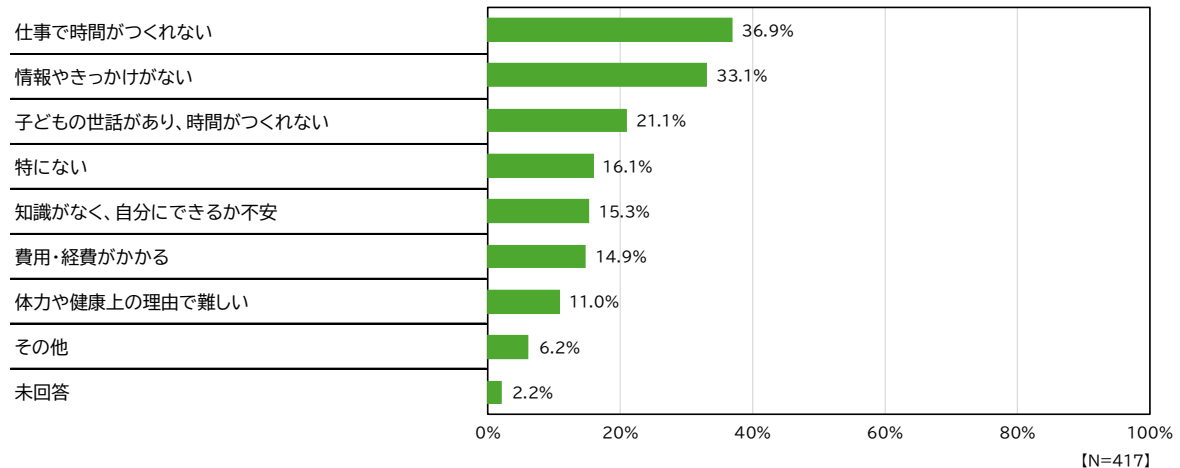
《自由記述》

・具体的なみどりの保全・維持管理活動から情報発信など様々である。

大項目	小項目	意見
取り組んでみたい活動	みどりの保全	現在のみどり保全ボランティア活動を継続したい
	みどりの維持管理	手入れされていない伸び放題の緑を整える
		暗い林を少しでも明るい林にして、かつて自生していた希少な植物の復活をめざしてみたい
	継続的な参加意欲	今後「成城グリーンシティ」や「みどり33」にも協力したい。
		現在参加している活動への継続的参加
	農地利用	空いている農地をお借りしたいです。
	情報発信	世田谷区の取り組みの発信などをしてみたい
継続的な参加意欲	今後「成城グリーンシティ」や「みどり33」にも協力したい。	
	現在参加している活動への継続的参加	
環境教育・ツアー	等々力溪谷を子供と歩きたい	
行政等への要望	政策決定プロセス	行政が緑の街づくりを構想し、住民投票により最適な緑環境を決めて、透明性を持って実現する
	学術連携	成城学園に再エネ実証実験施設を設置を提案している。大学の社会イノベーション学部「地球環境学科」（文理融合型）設置を提案している。
	既存緑地の保全	とにかく学校の木をもう切らないでほしい

問 10 みどりの活動を行う際の課題があれば教えてください（複数選択可）

- ・「仕事で時間がつくれぬ」が 36.9%と最も多く、次いで「情報やきっかけがない」が 33.1%、「子どもの世話があり、時間がつくれぬ」が 21.1%と続いた。
- ・「特になし」は 16.1%であった。



《自由記述》

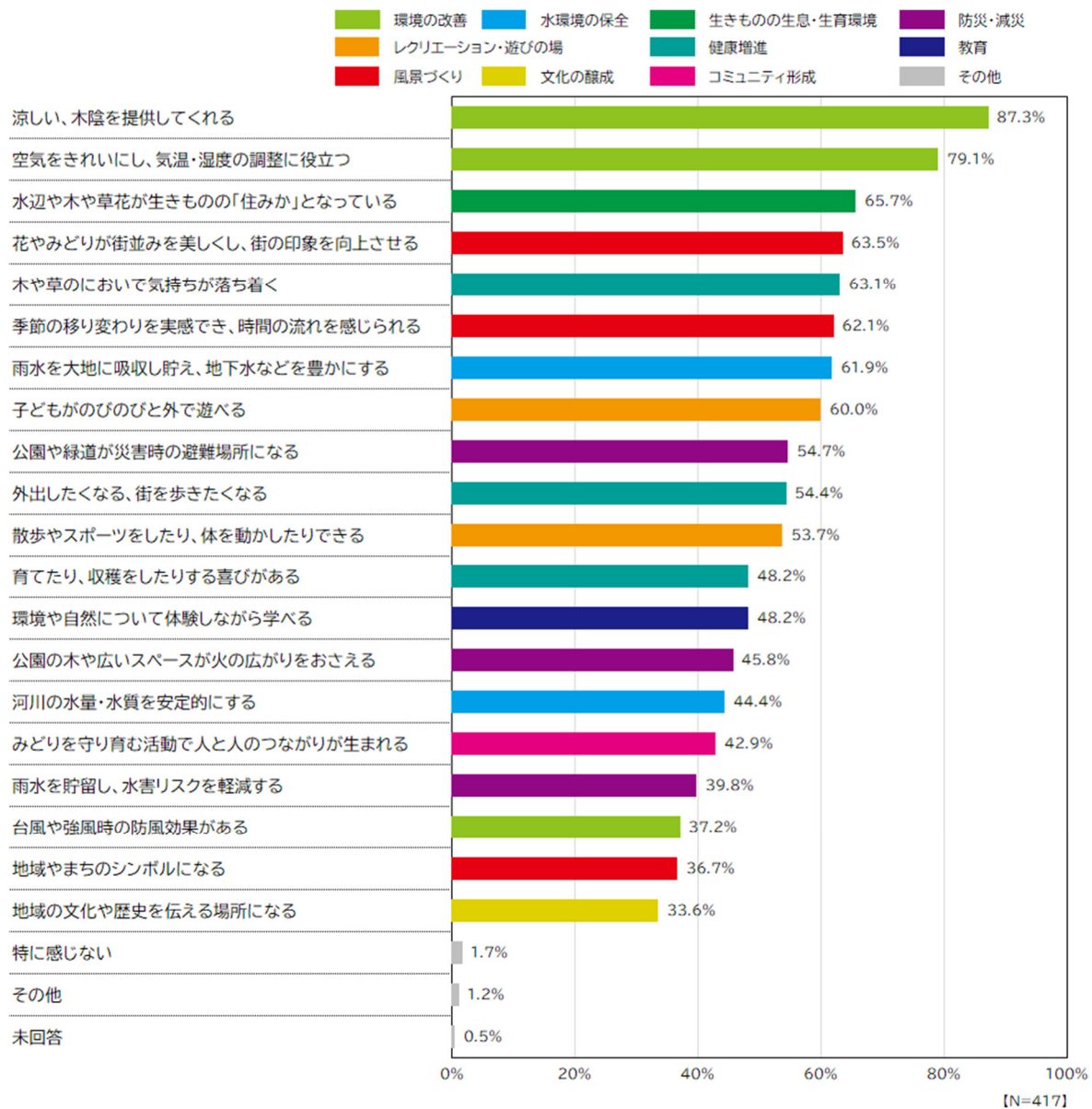
- ・課題として、人員不測や場所の不足があげられた。また、周囲の人々の参加意識の問題である指摘もあった。

大項目	小項目	意見
外部要因	人員不足	活動に協力してくれる人が高齢化し、若者は忙しく、活動人数を維持することが難しい。 活動メンバーの高齢化が進む中、地域住民を含め新しいメンバーをどう増やしていくか 自身を含め、ボランティア・メンバーの高齢化 現在、7名で活動していますが参加出来るメンバーを探していますが、なかなか見つからないので困っています。病気や高齢のため若返りが必要です。
	場所の不足	近隣に自分で取り組みを行う適当な場所がない 場所がない 区民農園はなかなか空かないので諦めました。 仕事で時間は少ないが農地を借りられたら、コミュニティ運用したい。
	気候	夏の猛暑で植物が枯れてしまう。
個人的事情	時間	平日は仕事(子供は学校)なので土日の活動があれば参加したい イベントが少ないし、平日が多い
	体力	脚の具合悪く細かい作業がやり難いが、継続している。 家族の健康
作業上の課題	作業上の課題	土の捨て方
活動意識	活動意識	モチベーション 学校にみどりを守る意識がない 周囲みんなの協力。
行政への要望	広報の充実	維持管理などその分コストも掛かるとは思いますが、夏の暑さ対策、熱中症予防、ヒートアイランド緩和など、利点をこまめに広報し、街づくりの予算に計上して運営してほしい。
その他	その他	仕事で充分やった 畑の継続に力を注いでほしい ボランティア活動で時間が少なく、効率よく「みどり33」を達成できるか。区、トラスト、「成城グリーンシティ」とボランティアグループで議論したい。 相続税などによる農地の減少

【4】みどりについて感じていること

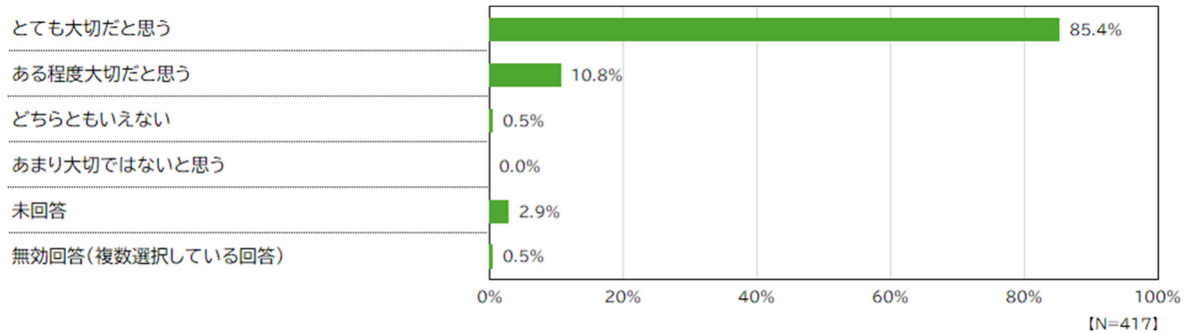
問 11 みどりには多くの効果があります。次の中からあなたが関心のある「みどりの効果」の番号をすべて選んでください（複数選択可）

- ・「涼しい、木陰を提供してくれる」が最も多く 87.3%、次いで「空気をきれいにし、気温・湿度の調整に役立つ」が 79.1%であった。
- ・続いて、「水辺や木や草花が生きものの「住みか」となっている」が 65.7%、「花やみどりが街並みを美しくし、街の印象を向上させる」が 63.5%、「木や草のにおいて気持ちが落ち着く」が 63.1%、「季節の移り変わりを実感でき、時間の流れを感じられる」が 62.1%、「雨水を大地に吸収し貯え、地下水などを豊かにする」が 61.9%、「子どもがのびのびと外で遊べる」が 60.0%であった。
- ・「特に感じない」は 1.7%であった。



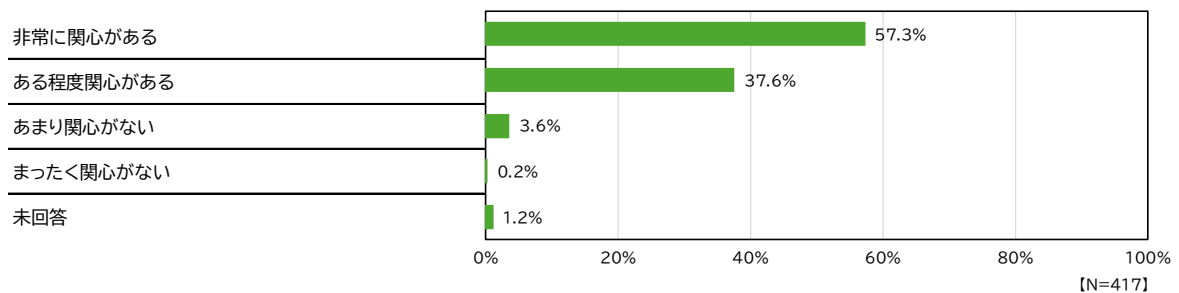
問 12 「みどりの効果」が生活に与える影響についてどう思いますか（1つ選択）

- ・「みどりの効果」が生活に与える影響については、「とても大切だと思う」が85.4%で最も多い。「とても大切だと思う」と「ある程度大切だと思う」を合わせると96.2%である。一方、「あまり大切ではないと思う」の回答は0.0%（0件）であった。



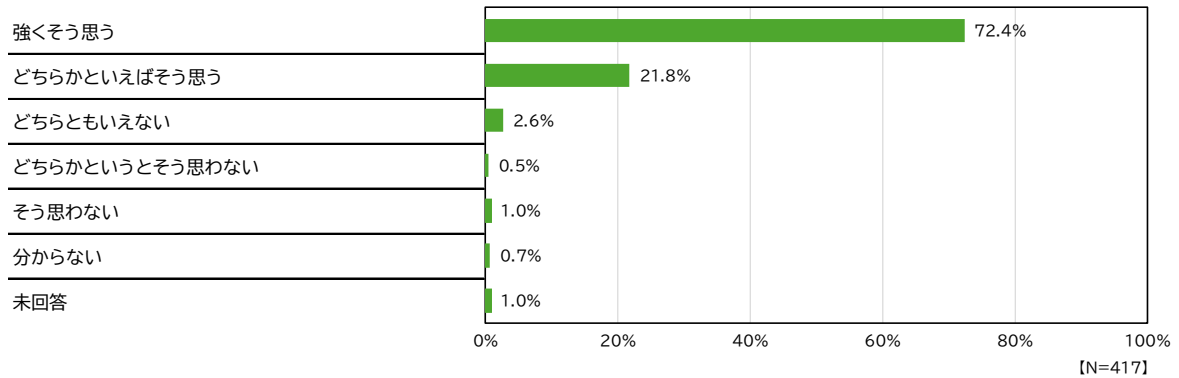
問 13 あなたご自身のみどりへの関心度を教えてください（1つ選択）

- ・「非常に関心がある」が57.3%で最も多い。「非常に関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせると94.9%である。一方、「あまり関心がない」と「まったく関心がない」は、全体の3.8%であった。



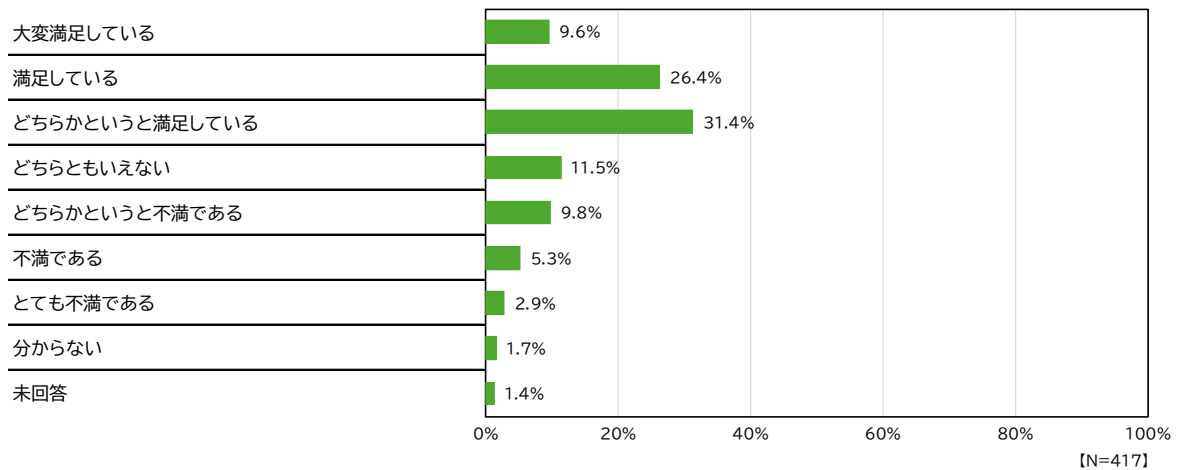
問 14 世田谷の魅力をもてるうえで、みどりは必要だと思いますか（1つ選択）

・魅力をもてるみどりの必要性については、「強くそう思う」が最も多く72.4%である。「どちらかといえばそう思う」が21.8%で続く。「どちらかというと思わない」、「そう思わない」の回答者はあわせて全体の1.5%であった。



問 15 世田谷のみどりの状況についてどのように感じているか理由とあわせて教えてください（1つ選択）

- ・「どちらかという満足している」が31.4%で最も多い。「大変満足している」が9.6%、「満足している」が26.4%であり、これらを合わせると67.4%である。
- ・また、「どちらかという不満である」、「不満である」、「とても不満である」を合わせると18%である。

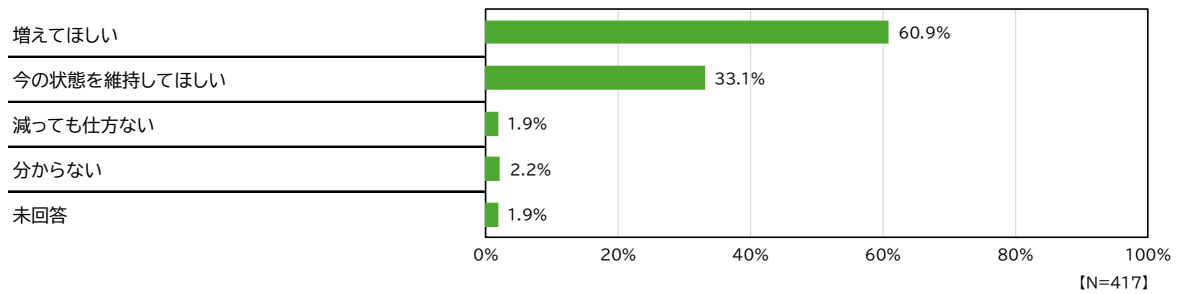


《自由記述》

- ・「大変満足している」「満足している」「どちらかという満足している」の回答者は、緑の量的な充足を筆頭に、緑の効果の発揮、緑の維持管理の状態等、満足している要因がいくつかに分かれた。
- ・「どちらかという不満である」、「不満である」、「とても不満である」の回答者は、その反対に、みどりが減少している現状と、緑の効果の発揮不足、維持管理の質の低さ等を指摘している。

問 16 今後の世田谷のみどりについて、どのようにお考えか理由とあわせて教えてください（1つ選択）

- ・今後のみどりについて「増えてほしい」が60.9%と最も多く、次いで「今の状態を維持してほしい」が33.1%であった。「減っても仕方ない」は1.9%であった。

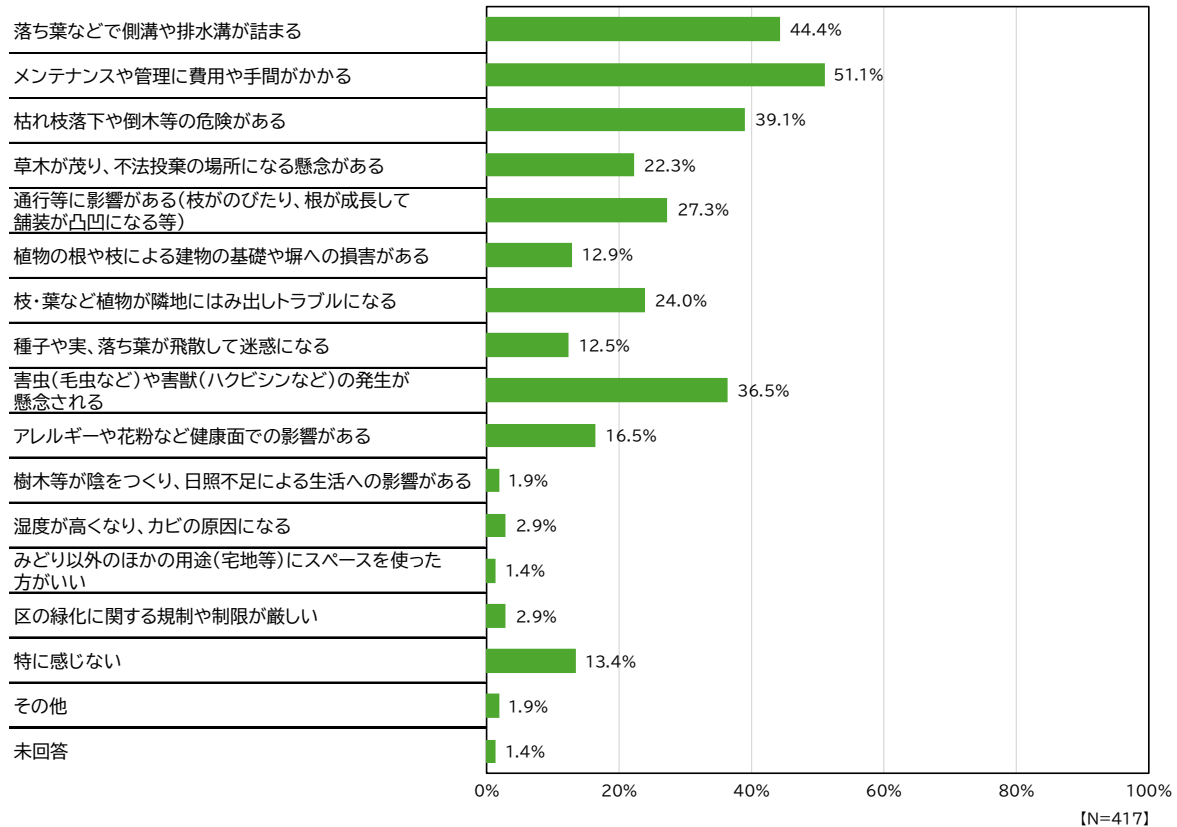


《自由記述》

- ・「増えてほしい」の回答者は、環境対策や生活における緑の必要性に言及している。
- ・一方、「今の状態を維持してほしい」の回答者は、維持管理の重要性を指摘している他、増加させることの現実な困難さを理由としている。

問 17 みどりのある環境で感じる「悪いこと（デメリット）」について、以下の中から該当する番号をすべて選んでください（複数選択可）

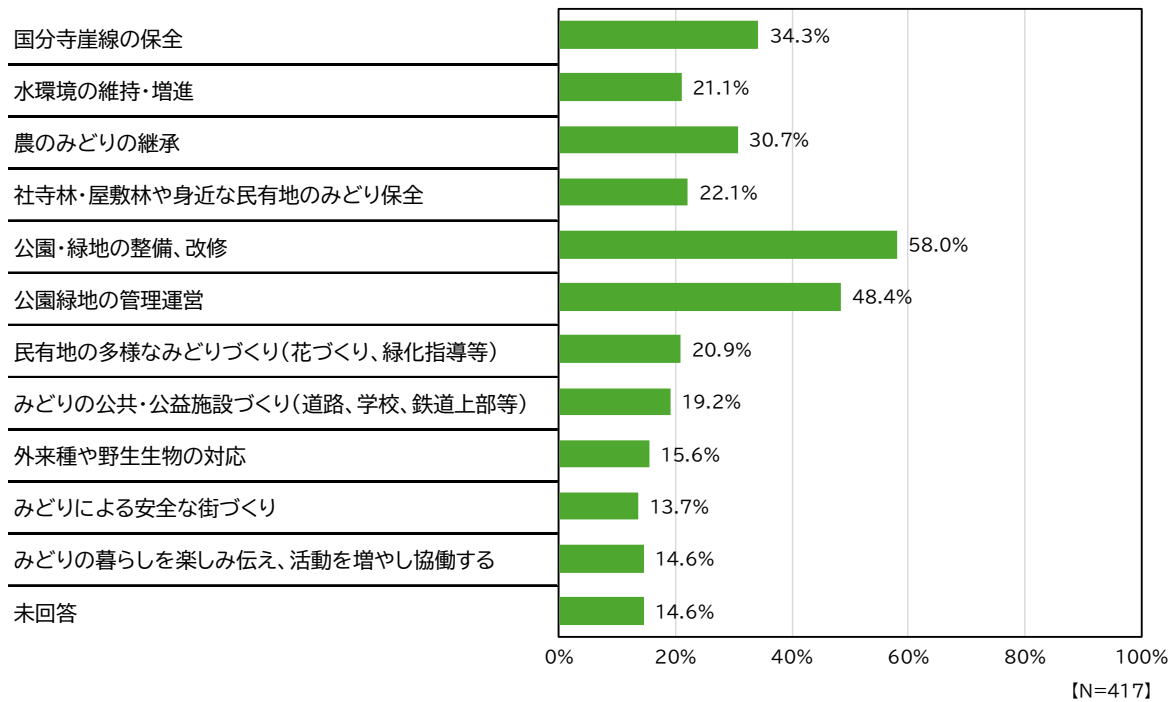
- ・「メンテナンスや管理に費用や手間がかかる」が最も多く 51.1%である。
- ・次いで「落ち葉などで側溝や排水溝が詰まる」が 44.4%、「枯れ枝落下や倒木等の危険がある」が 39.1%、「害虫（毛虫など）や害獣（ハクビシンなど）の発生が懸念される」が 36.5%と続く。
- ・「特に感じない」は 13.4%であった。



【5】世田谷区の実施等について

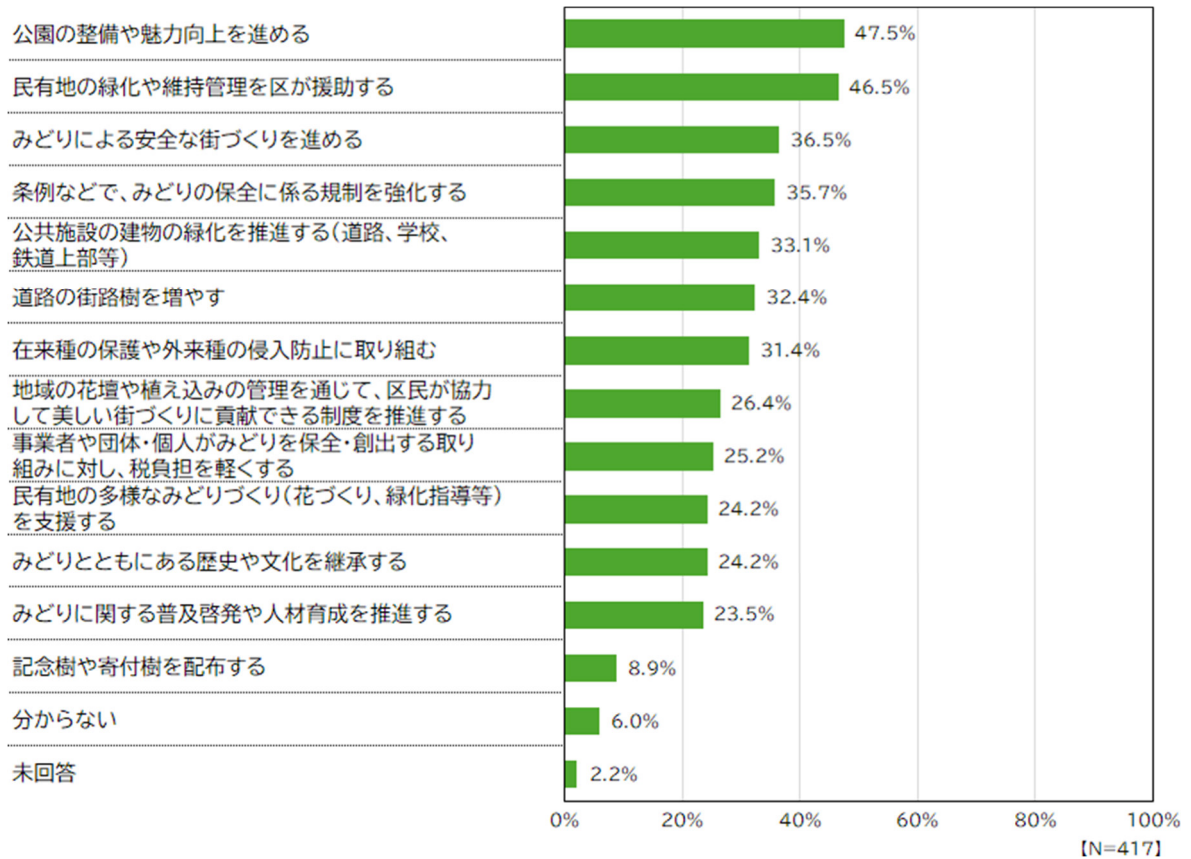
問 18 次の世田谷区の実施のうち、ご存じのものを教えてください(複数選択可)

・知っている実施については、「公園・緑地の整備、改修」が58%と最も多く、次いで「公園緑地の管理運営」が48.4%、「国分寺崖線の保全」が34.3%、「農のみどりの継承」が30.7%と続いた。



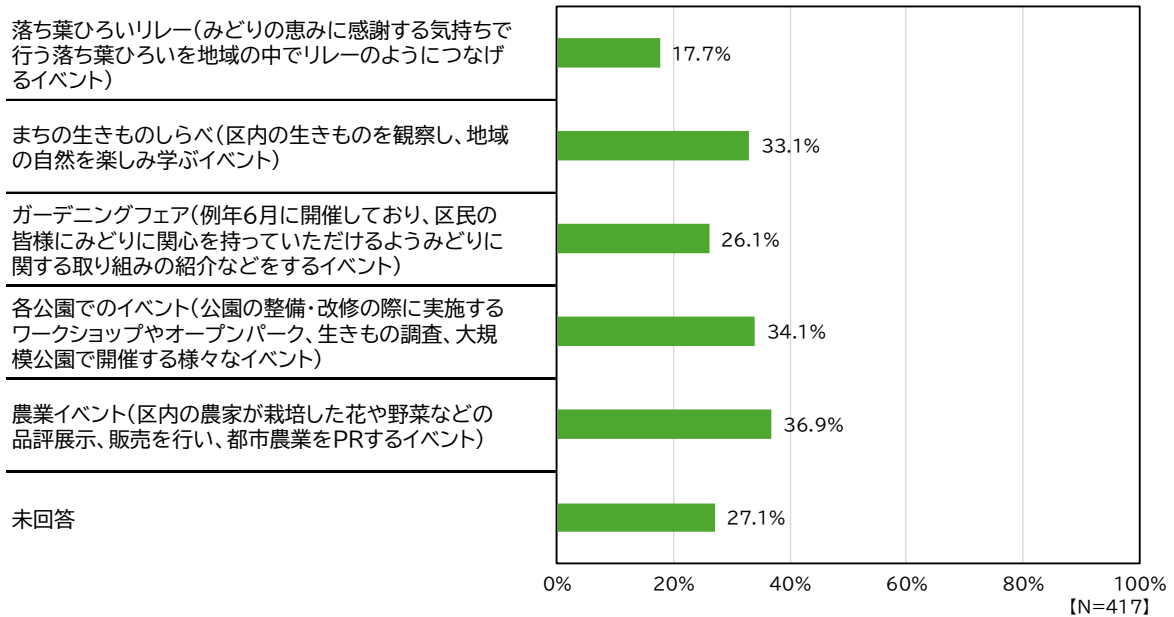
問 19 みどりを守り増やすために世田谷区が取り組むべきと考える事業を教えてください（複数選択可）

- ・「公園の整備や魅力向上を進める」が47.5%と最も多く、次いで「民有地の緑化や維持管理を区が援助する」が46.5%であった。
- ・続いて、「みどりによる安全な街づくりを進める」が36.5%、「条例などで、みどりの保全に係わる規制を強化する」が35.7%、「公共施設の建物の緑化を推進する（道路、学校、鉄道上部等）」が33.1%、「在来種の保護や外来種の侵入防止に取り組む」が31.4%であった。



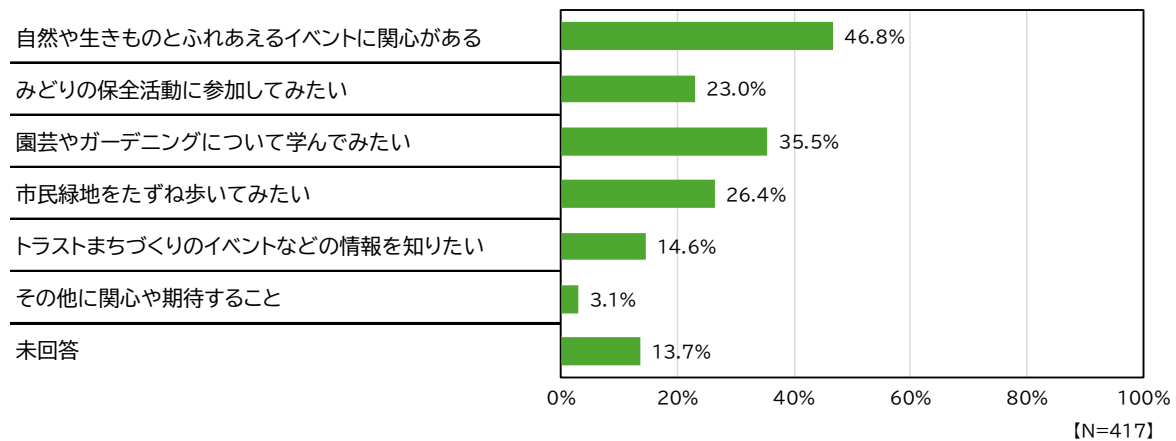
問 20 世田谷区が実施するみどりに関するイベントで知っている又は参加したことがあるイベントを教えてください（複数選択可）

・「農業イベント（区内の農家が栽培した花や野菜などの品評展示、販売を行い、都市農業をPRするイベント）」が36.9%、次いで「各公園でのイベント（公園の整備・改修の際に実施するワークショップやオープンパーク、生きもの調査、大規模公園で開催する様々なイベント）」が34.1%、「まちの生きものしらべ（区内の生きものを観察し、地域の自然を楽しみ学ぶイベント）」が33.1%と続いた。



問 21 区の外郭団体である（一財）世田谷トラストまちづくりでは、区民ボランティアとともに、緑地の保全活動や自然観察会などのイベント、個人の庭を市民緑地として地域に公開し、みどりを保全する取組みなどを行っています。これらについて、関心のあるもの、期待することについて教えてください。

- ・関心のあるもの、期待することについては、「自然や生きものとふれあえるイベントに関心がある」が最も多く 46.8%であった。次いで、「園芸やガーデニングについて学んでみたい」が 35.5%であった。
- ・「市民緑地をたずね歩いてみたい」が 26.4%、「みどりの保全活動に参加してみたい」が 23.0%であった。



問 22 「世田谷のみどり」で思い浮かぶイメージや場所、もしくは「あなたのお気に入りのみどり」を理由やエピソードとともに教えてください。(抽象的でも、具体的でも結構です。出来ましたら場所も記載ください。)

※大項目、小項目は世田谷区の整理による。小項目は文章中最初に出現する場所名を優先して分類。意見は原文ママ

大項目	小項目	意見
公園	砧公園	砧公園。子供が小さいうちに自然触れさせたくて出かけた時、空気が清浄で、木陰で涼しく、とても気持ち良かったから。
		芝生を踏む感覚、どんぐりを拾う体験、何もなくても、たくさん遊べたから。
		砧公園の緑の中になると、深呼吸でき気持ち良い。
		砧公園の緑は、遊ぶだけではなく、癒しになります。
		砧公園。広い芝生が気持ちいいです。
		砧公園。
		きれいで、緑が多くて夏は涼しく、春は桜がきれいな砧公園。
		広くて、植物が自然の状態に近いから。
		砧公園がすごく気持ちがいい。
		砧公園に豊かな緑がある。
		子供が小さい時からお花見や遊びに連れていき楽しかった思い出があり、今後は孫を連れて行って思い出作りをしていきたい。
		砧公園が好きです
		砧公園で走りたい。
		砧公園のみどりは一年を通じて素晴らしいです。これほどの大きなところは中に入らずとも近くを通り過ぎるだけで心癒されます。
		砧公園でピクニック、お花見するのが好きです
		砧公園の桜。チューリップはいつも楽しんでいます。
		砧公園（お花見）。
		砧公園で夏暑い日でも木陰で涼しく感じた。
		砧公園 運動場に行く時とおる。通る度に緑の下でリフレッシュできる！ただカラスが多いの後欠かな。
		砧公園、大小様々な神社(世田谷八幡宮、弦巻神社等)。
		砧公園や世田谷区内の寺社仏閣は大きな木がたくさんあり、とても落ち着きます。
		砧公園。広い。でも混んでる。
		砧公園、駒沢公園、芦花公園、緑道、桜並木の続く道路。
		砧公園、蘆花公園、真夏でも中は少しは涼しく、子供が遊ぶのも安全だと感じる。
		砧公園、駒沢公園、砧公園など、広大な公園が多数あること。
		砧公園や祖師谷公園に良く散歩に行き季節毎にサクラ、その他の花や紅葉、落ち葉ふみなど楽しんでいます。
		子供の頃、砧公園でよく遊んだ。
		四季を感じる砧公園。
		酷暑でも砧公園の緑深いサイクリングコースの低地や馬事公苑前の並木の木陰は驚くほど涼しく気持ちが良い。
		砧公園や向ヶ丘遊園(豊かな自然で毎週のように子どもを遊ばせている)。
		砧公園や世田谷公園、駒沢公園などの大規模な公園。
		砧公園。桜を見て楽しんでる。
		駒沢公園や砧公園は緑も多く、四季を感じることができます。
		砧公園で夏暑い日でも木陰で涼しく感じた。
		砧公園。広い。でも混んでる。
		砧公園の桜は見事だ。これを長く保持することが重要。
		四季を感じる砧公園。
		砧公園の緑は、遊ぶだけではなく、癒しになります。
		砧公園の緑の中になると、深呼吸でき気持ち良い。
		駒沢公園は広くて使いやすい。
		駒沢公園。ランニングをしていたので思い入れがある。
		駒沢公園
駒沢公園や砧公園は緑も多く、四季を感じるすることができます。		
芦花公園。		
蘆花公園は、大きな木が多く木陰がありがたい。見通しもよく、安心感がある。		
蘆花恒春園 歴史を直接的に伝えてくれることもあり、趣きがとても好きです。		
芦花公園。季節の花が花壇に植えられて、いつも綺麗なお手入れしてくださっていて、季節ごとに子どもと遊びに行くのを楽しみにしています。		
公園に緑が多い(羽根木公園)。		
羽根木公園は親子共々、散歩や遊びに利用させていただいている、大切な公園です。		
羽根木公園での体育祭の練習。木があるからぐるぐる走ってもきもちがいい。		
羽根木公園。		
世田谷公園、駒沢公園、砧公園など、広大な公園が多数あること。		
世田谷公園の茂みや木々。		
世田谷公園の花壇を見るのが楽しみです。		
馬事公苑前 けやき広場。		
馬事公苑のけやき道が、子どもの頃から馴染み深い風景です。		
馬事公苑のけやき広場。		
馬事公苑や砧公園を散歩することが多く自然が多く気持ちが落ち着きます。		
松が丘公園は四季を感じる花木が楽しめます。		
松が丘公園(小さな公園ですが、さくら、ツツジ、紫陽花、金木犀と四季を感じる花木が楽しめます)。		
東京農大の世田谷キャンパスで研究の気分転換。		
農大前のけやき公園(ここは夏など暑い日にとりかかると涼しくていいなと思った、空気がきれい)。		
農大前の桜。		
野毛公園での木陰を利用したバーベキュー。		
野毛公園。元気な子供達が遊んでいてホッとするから。		
三宿の森 緑地であることがいい。遊具が少ない、できれば何も無い方がいい。土が多く、コンクリートで固められていない。		
三宿の森と羽根木公園 自宅から近く緑が多い。四季の移り変わりを肌で感じる。		
三宿の森緑地。		

大項目	小項目	意見	
	その他の公園	<p>二子玉川公園。みどりが豊かで、子どもたちが遊べる環境が整っているので、お気に入りのスポットです。</p> <p>野沢公園。毎朝 花壇の水やりをしています。思い入れもあり大事な場所です。</p> <p>明正小学校前の公園。静かで郷愁がある。</p> <p>下北沢園芸部で活動している小田急線上の公園。</p> <p>すみれ自然庭園、ふれあい広場（小田急車庫上）。</p> <p>岡本公園。</p> <p>上用賀公園や緑泉公園など子供と感じるみどり。</p> <p>治太夫堀公園などずっと残して欲しい自然がいっぱいです。</p> <p>大蔵運動場 バラ園。</p> <p>向ヶ丘遊園（豊かな自然で毎週のように子どもを遊ばせている）。</p> <p>さくらばすみれ公園。</p> <p>じだいゆうぼり公園の小川も好きですがもう少し緑が欲しいです。</p> <p>原っぱプレーパーク。子供の頃によく行ったが、今考えるとあそこまで自然豊かな場所が家の近くにあるのは貴重なことだと思う。</p>	
	公園全般について	<p>憩いの場としての公園も 草取りされずに雑草畑のような公園になりつつある。折角の植込み樹木も 雑草により枯れているのが多い。残念です。</p>	
緑地	国分寺崖線	<p>国分寺崖線。</p> <p>国分寺崖線。小佐野家の緑は素晴らしい。</p> <p>国分寺崖線の樹林地と湧水。</p> <p>国分寺 凱旋 ファミリーパーク。</p> <p>国分寺崖線は気に入ります。歩いてよし、自転車で走ってもとても気持ちがいいです。</p> <p>わが家は「国分寺崖線のみどり」の恩恵を受けて、緑たぶりの立地となっている。部屋の窓から眺める日々の緑の移ろいにしあわせを感じ、毎日ありがたく感謝している。</p> <p>国分寺崖線と野川の緑が素晴らしいと思います。</p> <p>成城から喜多見の雑木林や竹林や畑。湧水の小川。世田谷でも生物多様性の豊かな国分寺崖線。</p> <p>崖線の私有地買収を進めるべき。</p>	
	等々力溪谷	<p>等々力溪谷。非日常的な雰囲気気に入った。</p> <p>等々力溪谷のみどり。</p> <p>自然が残っている等々力溪谷。</p> <p>等々力溪谷は夏でも涼しく癒されます。早く整備して欲しいです。</p> <p>等々力溪谷。</p> <p>等々力溪谷は涼しく気持ちよかったが、汚く危なくなってきたと思ってきたら閉鎖されてしまった。</p> <p>等々力溪谷周辺も緑が多く、水の流れも合わさって素敵な地域ですが、大きな橋や道路建設もあり変貌しつつあるのが懸念点です。</p> <p>等々力溪谷で深山に行ったような神妙な気持ちになりました。都内にこんなところがと感動でした。</p> <p>23区とは思えない豊かな自然。</p> <p>世田谷区の誇る財産だと思います。</p> <p>子供が小さい頃に家族でよく等々力溪谷に行きました。心が癒されました。</p> <p>等々力溪谷での散策。</p> <p>23区唯一の溪谷である等々力溪谷。</p> <p>貴重な溪谷保全して頂きたいと思います。</p> <p>等々力溪谷にまた行くことが出来る時を楽しみにしています。本当にありがたいところだと思います。</p> <p>等々力溪谷は涼しく気持ちよかったが、汚く危なくなってきたと思ってきたら閉鎖されてしまった。</p> <p>等々力溪谷周辺も大きな橋や道路建設もあり変貌しつつあるのが懸念点です。</p> <p>等々力溪谷は早く整備して欲しいです。</p> <p>等々力溪谷は夏でも涼しく癒されます。</p> <p>癒し。等々力溪谷や多摩川河川敷、空と水と緑が交わる景色が唯一無二。</p>	
	その他	<p>経堂5丁目特別保護区。</p> <p>成城みつ池緑地や成城三丁目緑地など、比較的生物多様性が高いと思われる緑地がお気に入りと言えるかもしれません。</p> <p>成城3丁目緑地、谷になっていて、水辺があり、沢山の虫がいて、都内の緑地としてはびっくりした。とても良かった。そのまま残して欲しい。</p> <p>みつ池緑地 多様な生き物のサンクチュアリーになり得る。ただ、周囲の住民が関心、愛情が薄いのが残念。</p> <p>成城から喜多見の雑木林や竹林や畑。湧水の小川。</p>	
	河川	多摩川	<p>二子玉川の近くにある多摩川。</p> <p>多摩川。草、花、虫、鳥、全て見れる。社会に疲れた時はここにくるとリラックスできる。</p> <p>多摩川緑地 広大な芝生が気持ちが良い。</p> <p>多摩川。</p> <p>多摩川河川敷でのお花見。3本の桜の木残念ながら台風で流されてしまいました。</p> <p>約30年前に多摩川の土手で草野球を10年間やっていたので、その時の風景を思い出します。</p> <p>二子玉川の河川のイベントでカメラとの触れ合いと生態系について教えていただいた事。</p> <p>社会に疲れた時は多摩川にくるとリラックスできる。</p> <p>多摩川の土手。</p>
		野川	<p>野川沿いの緑地。</p> <p>野川。</p>
		丸子川	<p>家の近くの丸子川は、とても素晴らしい環境なので、是非ずっとこの環境を維持してほしい。</p> <p>家の近くの丸子川は、春にカルガモの親子が見られたり、たまにアオサギ、コサギ、カワセミも飛来していて、とても素晴らしい環境なので、是非ずっとこの環境を維持してほしい。</p>
		その他	<p>成育医療センター内の川でザリガニ釣りをしながら診察待ちをするのが子どもの楽しみです。</p> <p>成育医療センター内の川でザリガニ釣り。</p>

大項目	小項目	意見		
緑道、並木	烏山川緑道	烏山緑道は桜並木や紫陽花、この時期だと彼岸花やタマスダレなど多種多様な花々があって良い。季節を感じながら犬の散歩を楽しんでいる。 烏山緑道は多種多様な花々があって良い。 烏山川緑道にも小川がほしかったです。 烏山川緑道には昔カエルがたくさんいて夜子どもと散歩でドキドキしながら見に行きましたも今は全くいません。烏山川緑道にも小川がほしかったです。		
	蛇崩川緑道	蛇崩川の桜が綺麗。 蛇崩川桜並木遊歩道。		
	北沢川緑道	北沢川緑道。		
	祖師谷ヶキロード	祖師谷ヶキロードは涼しい。 緑道。桜が綺麗、夏場は木陰にもなり気持ちが良い。 緑道。近くに住んでおり、毎日目にするためとても身近。 桜並木の続く道路。 桜並木、銀杏並木。 緑道に植える植物のセンスが良い。 緑道。 緑道や公園。 他の区より緑道が多く感じる。 緑道がいろんなところにある。 代沢小の前の緑道が大好きです。四季折々で表情が変わり、いつも楽しんでいました。 桜丘にある馬事公苑につづく桜並木。 緑道落ち着く。 桜丘の桜並木道がどの季節もきれいで、通勤に癒されています。日陰にもなっていて、とても有難いです。 百合の木通りや城山通りの遊歩道。 野川から続く緑道。 三軒茶屋の緑道。 中央図書館裏の緑道。 緑道沿いに歩くと 緑 水 鳥 魚 見えていて飽きることはありません。 深沢の桜並木、毎、毎年満開のシーズンにお散歩で通り抜けします。静かな住宅街と馴染んだ景観が好きです。 桜の街路樹、イチョウの街路樹、季節が感じられるから。 桜丘二丁目に桜並木道があります。(中略)暑い夏の日、あの大きな木々に感謝でいっぱいでした。 弦巻通りの街路樹や花壇。 街路樹の整った住宅街は世田谷の魅力です。 甲州街道の街路樹。 家の周りは桜並木や大木の緑が多く、引越し前に初めてここへ訪れた時、高原へ来たかのような瑞々しく爽やかな気分になったことを覚えています。 そんな木陰が街の歩道に広がってほしい。 代沢の緑道はお散歩にちょうど良いが、ネズミ、ゴキブリ、毛虫などが怖い。 世田谷区線沿いの線路脇と線路の隙間に生えた草。		
	その他		生産緑地。 桜上水の畑が印象的です。ずっとあって欲しいと思います。 畑の作物が育つと季節を感じます。 世田谷の農地 畑。 等々力農振会の朝市。世田谷区農業祭。 農地が意外と多いのもおもしろいです。 喜多見や桜丘の農地の緑を見て、身近に野菜を育てる緑があることがいいなと思います。 砧地域や烏山地域などの農地。 農地と農家。 畑と無人販売所(新鮮な世田谷育ちの野菜を売れるし、どんな野菜が育っているのか、農家の方のご苦労など知れるから)。 農地で野菜等の収穫体験をしてみたい。 世田谷区内のブドウ園のもぎ取り。 体験農園での野菜作り。 農地 ぶどう園など。体験農園を開園していてありがたい。 区民農園等の開放が毎年ありみどりにふれあう機会が増えてありがたいと思います。 野菜洗い場。 喜多見農業公園での収穫体験。 畑の作物が育つと季節を感じます。	
		農地		
		農体験		
		農地全般		
		社寺林・屋敷林	世田谷八幡宮	世田谷八幡宮。心が落ち着く。 代官屋敷や世田谷八幡宮など歴史ある場所にある樹木にエネルギーを感じる。 世田谷八幡宮。心が落ち着く。 八幡宮の木々、とても涼しい。 世田谷八幡宮のさぎ草 とても大切に育てて頂いていました。 世田谷観音と子の神公園。
			太子堂八幡神社	太子堂八幡神社の裏の御神木を見るたび、神主がこの御神木から声が聞こえるエピソードトークを思い出す。
			その他	とんでもない大きな樹木がお屋敷の中で維持されているのに出会います。とても貴重だと思います。 神社も緑道も程よく緑があって満足している。 近所のお宅の木や草花を見ると心が和む。 世田谷区内の寺社仏閣は大きな木がたくさんあり、とても落ち着きます。 お寺や神社(淡島・森蔵寺や北澤八幡宮)の大木や古くからある住宅の樹木が季節を感じさせてくれます。 社寺林、屋敷林、寺社の鎮守の森。 豪徳寺駅前の桜と花壇。 民家の庭(枇杷とか梅とか桜とか紫陽花とか、季節の植物は目も心も楽しませてくれる)。 祖師ヶ谷大蔵駅前の桐の木(シンボルツリー)人々が、木の下に憩う風景は、とても豊かだから。

大項目	小項目	意見
まちなかの緑	住宅地	近所のコーシヤハイム界隈も植栽が心地よく、散歩しても楽しい。
	住宅地	住宅街の中にも緑がある部分がある。自然と調和しながら発展している。
	その他	松沢病院（匂いが気になります、立派なイチョウが見事です）。
その他みどりに対する意見、要望等	区のイメージ	“世田谷イコールみどり”と思います。
		まちと緑が共生しているというイメージ。
	生態系の保全	他の街を訪ねてから自宅に戻ると、世田谷の街全体に豊かな緑があり、心身共にリラックス出来る素晴らしい街であることに気がつくことが出来ます。
		世田谷区内で、日本ミツバチの巣がある桜の木を何ヶ所かで見っていますが、脅かさないでね、などのプレートを貼っていて、とても、好感が持てます。
		食べられる木の実（桑の実や野いちごやシイの実など）がたくさんあることも発見でした。こういう身近な自然体験できる場所を残して欲しい。
		子ども達の生き物探し。
		もと里山などの保護区の自然に、町なかの遊具のある公園のような設計で、安直に手を出して生態系を壊して欲しくない！
		里山的環境保持には生き物を最優先して計画して欲しい。外来種への対策や、不適切な種の移動などを学校でも広報してほしい。
		以前は野川などの中小河川も好きだったのですが、最近は侵略的外来種がすっかり増えてしまいました。
		カラスが増えて小型の野鳥が減っている。バードサンクチャリにも鳥の数が減ったがこの原因を究明して対策を講じてもらいたい。
		木漏れ目が降り注いでいて綺麗。落ち着く。
		職場に通う時に見る、自然は気持ちよく、季節の移り変わりを感じさせてくれる。
	癒し・リラックス	緑豊かな古民家散策して、日常生活の忙しさから解放され、癒しなひと時を過ごした。通勤に癒されています。
		ハーブがかおったりするとほつとする。
		心身共にリラックス出来る素晴らしい街であることに気がつくことが出来ます。
		木陰で涼しく、とても気持ち良かったから。（砧公園）
	涼しさ・快適性	木陰で涼しい。
		木陰で少年野球の子ども達がお弁当を食べて、休める。グラウンドより断然涼しい。（砧公園）
		酷暑でも木陰は驚くほど涼しく気持ちが良い。（馬事公苑前の並木） 真夏でも中は少しは涼しく。（砧公園、蘆花公園）
	季節感	日陰にもなっていて、とても有難いです。（桜丘の桜並木道）
職場に通う時に見る、自然は気持ちよく、季節の移り変わりを感じさせてくれる。		
子どもの遊び場等	自宅の窓からみえる緑地のみどり。季節の穏やかな移り変わりを楽しめることも、この景色のおかげです。	
	芝生を踏む感覚、どんぐりを拾う体験、何もなくても、たくさん遊べたから。（砧公園）	
	プレーパーク 夏、どんなに暑くても木陰はすずしい。	
	プレーパークのような自然遊びができる緑が増えてほしい。木登りとか、木の実拾いとか、落ち葉で焼き芋とか。	
その他	子供や家族が憩う環境を整えて欲しいと願います。	
	第一に子供達のスポーツができる場所が ほぼ無い。	
	世田谷は地域によって緑の度合いはちがうが 共通していえるのは みな緑が好きでひろいところはもちろん 小さなスペースでも緑をこころがけてるかなと思います。最近はどうでしょうか。	
	古木も多く、倒木もよくあるので、早めの診断をお願いしたい。	
	区に感謝です。	
	街づくりのために取り組む意識のある市民がいる事、しだい増加していること。	
	ボランティアのお仲間と共に過ごす時間は宝物です。	
	祖師谷橋自治会でみんなで草取り活動があって、引越越し数日で参加する事になり楽しかった。	
	ボランティア仲間との絆も強く、これからも細く長く活動していきたいと思っています。（三宿の森緑地）	
	東京都にしては緑がある方。	
アンケートへの意見	アンケートがながすぎる。	
特になし/不明	特にありません。	

- ・最も多くあがった場所（固有名詞）は、「砧公園」であった。サクラや芝生、木陰など、季節感や涼しさがキーワードとしてあげられている。公園は、他に「駒沢公園」「芦花公園」「羽根木公園」「世田谷公園」「馬事公苑」などがあげられた。
- ・公園以外の緑地としては、「国分寺崖線」「等々力溪谷」があげられ、樹林地や小川、涼しさなどがキーワードとしてあがっている。その他に、河川、緑道、農地、社寺林・屋敷林などが、みどりとしてあがった。
- ・みどりに対するイメージとしては、生き物、癒し・リラックス、涼しさ・快適さ、季節感、子どもの遊びなどが、あがった。（一部意見や要望も含まれている）

問 23 みどりの啓発についてご意見があれば記載ください。

※大項目、小項目は世田谷区の整理による。意見は原文ママ

大項目	小項目	意見	
啓発の方向性	実体験の重要性	パンフレットより観察会を増やして体感してもらうことが最初の入口かと思う。 子供がもっと自然に触れられるイベントを増やすべきだと思う。 親子で参加できる楽しいイベントなどが今以上にたくさんあるといいと思います。	
	情報発信の充実	著名なご専門の方に、みどりと人の関係をお話し頂き、皆さんにお分かり頂きたいと存じます。 映画『杜人』などの上映会を各地で開くなど、啓発を行うのはどうでしょうか？一度で終わらせるのではなく、継続的に続けて、少しずつ意識を変えていく、必要性を訴えつつける、あるいは議論のきっかけにするなど。 情報発信がどちらかと言えば少ないと坎じます。 豊かな緑の大切さをもっとアピールしても良いのでは？と思います。 日常の活動とリンクした啓発、多くの人気がつきやすい、自分ごとになりやすい啓発方法があるといいですね。	
		愛着・誇りの醸成	みどり×○○と何かを掛け合わせた取り組みが人の関心につながる可能性があるのではないかと考える。特に万人に受ける食に関することは取り入れた方が良いのではないかと。 住民たちが緑が好きであり、人からの支援金や行政サービスを当てにするのではなく、自分達で花を飾ったり緑を大切にしようとする人々の暮らしが街であれば、それがその地域の素敵な文化であると思う。 みどりを大事にする街であることが、いかに誇らしいことか、を感じる住民が増えてほしい。 次世代への活動をどんどん広げてほしい。自然にゴミを捨てない、落ちていたら拾う、花を愛でるだけでなく虫を毛嫌いせず親しむ心などもっと育てられてほしい。
		みどりの価値の理解促進	もっと公園、広場、は命を支える場所であることをアピールして頂きたいものです。 樹冠の厚い木陰がどれほど夏の暑さなどに有効で市民を熱中症から守り健康に寄与するか、もっと広報をして、街の緑づくり、街路樹を広げてほしい。 酷暑の日にも、木の下は涼しい。より多くの人に気づき、できることを実行してほしいと思います。 みどりの維持にはお金がかかるのでその事を理解して欲しい。
			幼少期からの教育
	学校や家庭での取組	学校での取組	学校で、木や植物の手入れをする機会を増やし、家に木を植えたいような学びがあるといい。 幼稚園や小学校、中学校で継続的に虫や動植物にポジティブなイメージを植え付けて行くことが大事だと思います。 小学校にみどりに関するコーナーが校庭にあれば子供の時からみどりが身近に感じると思います。 学校のみどりに近隣の人がかかわるしくみ。 小・中学生への環境学習を強化、効果を期待したいです。 小中学校の環境教育で、座学だけでなく実際に落ち葉はきき除草作業をする（児童生徒が作業したがつているのに、時間の関係で現場でのレクチャーだけで終わっている例を見ました）。
		家庭での取組	ベランダでも良いので育てると潤いを感じる。 自宅で野菜を育てるって言うことを推進してみてもどうでしょうか？ちょっとしたプランターでもかなりのことができます。 手入れの楽な樹種の紹介など、庭木を植えたいような提案や特典があるといい。
		みどりの保全	緑地、農地の公有地化、相続税への対応
	経済的インセンティブ		個人で緑化を進めるにあたり補助金を出して欲しい。 脱炭素ボーナス制度の創設；脱炭素に協力したらポイント付与（せたがやペイ）。
	緑化の義務付け		街中のビルでも例えば成城南口前の三井住友銀行、あれ位のものを義務付けてはいいかがでしょうか。 大規模な建物などについては、しっかり緑化計画を守ってほしい。
みどりの増加への期待	環七と環八を繋げる道路ではなく緑道にして、人がゆっくり散歩出来る様にしてほしい。 住宅地地域の自然を増やしてほしいです。特に、上馬2丁目地域に(背の高い)樹木が多い場所を作ってほしいです。現在、民家にそのような場所がありますが、まもなく壊されるとの話もあり、そうすると、コンクリートだらけの場所となり、自然を感じられなくなると懸念しています。 もっと緑を感じられる場所が増えるといい。 樹木の植林を推し進めるべき。 公共施設に素敵な庭がほしいです。 もっと街全体が緑があることか、たいせつだとも思います。		

大項目	小項目	意見	
みどりの維持管理	維持管理の強化	やみくもに植えずにそのあとの維持もしっかり区でやって欲しい。	
		増やすことばかりでなく、整える事もしっかり力を注いで欲しい。草取りが趣味なので協力したい。	
		あつた緑を刈らない切らない残す努力。	
		公園管理事務所の予算が少ないので、公園の清掃、木の剪定作業が不十分。	
		公園の雑草取りを何回もしていただきたいと思います。予算があるのでできないとは思いますが、1ヵ月もすれば草ボーボーになります。	
みどりの維持管理	公共施設の支援	世田谷から手入れに入る業者が木?を切過ぎる。誰が指示しているのか?まだ知識があるのか疑問。	
		公園の植栽にマンサクが多いが、止めるべきである。マンサクは成長が早く、綺麗でない。藪枯らしとドクダミの公園になってしまう。綺麗な公園を維持するように植栽を、プロに検討してもらおう。	
		幼稚園のサクラの木も古くなって倒木したり、クルミの木に毛虫が出たりするたびに、役所や業者の皆さんに助けていただけてきました。	
		現在、公園のお花を植えるボランティアをしていますが、やってくださる近隣の方が少なく、正直手入れが大変です。夏場のみずやりは辛いです。もっと参加してもらえるよう区からも声かけてほしいし、ホースなど備品をサポートしてほしい。	
みどりの維持管理	ボランティアの促進	緑地や保護区などでのボランティア活動への参加者が増えれば良いのだが。実際には活動日が平日なので暇人しか参加できない??	
		虫への対応	勝手ながら蚊が増えるのだけは、困りまして、対策方法を教えていただきたいです。 桜の木で毛虫が大量発生したときに困る。民家で育ちすぎた木が原因で近隣トラブルになっているときに仲裁してほしい。
		行政への期待	若い職員さんの力も大事にして、区としての斬新な取り組みをして頂きたい。
その他	アンケートへの意見	このアンケートは長すぎます。。	
	特になし/不明	Q8の自由回答を参照ください。(本アンケート回答はダミーです) 特になし [3件]。無し [1件]。特になし [1件]。なし [1件]。必要な場所に適宜 [1件]。わからない [1件]。	

- ・啓発の方向性として、実体験やみどりの価値の理解の重要性があげられるとともに、情報発信手段の充実について意見があった。また学校や家庭での取組の重要性、必要性もあげられた。

問 24 みどりの保全・創出についてご意見があれば記載ください。

※大項目、小項目は世田谷区の整理による。意見は原文ママ

大項目	小項目	意見		
みどりの重要性・必要性	みどりの重要性・必要性	新しくもそうだけど今あるみどりを大切にしたいほうがいいと思います		
		新しく植えたり綺麗に作り直したりではなく、広い世田谷ならではの形で、できる限り今あるものを自然な状態で残して欲しい。 世田谷区の緑の多い町作りに期待しています みどりは公共財であるという信念で自信をもって取り組んでほしいです。 なんとか、緑を増やしてゆたかな世田谷区になって欲しいですが。		
みどりの保全・管理の負担に対する経済的インセンティブの必要性	税による負担軽減	みどりが保全できる様な税制。減税。 畑が残る税制を目ざして下さい。 農業者など多くのみどりを管理する区民ほど負担を減らすなど、区民が一体となってみどりの保全創出が目指せる仕組みとすべきではないか。 税制面での軽減 事業者が建築行為などを行う際は規模や内容に応じて環境税やみどり税など負担させるべき。そこに既存樹の保全や数値以上のみどりを配置した場合は軽減措置があるなどみどりの保全に対してインセンティブが働くような仕組みにするとみどりの保全に実効性がある取り組みとなるのではないか。 緑地や畑など、みどりを保持することに対して戦略的に具体的な金銭メリット（減税など）ないと、個別に営業されたらデベロッパーに負けてしまいますよね。		
		補助金・助成金による負担軽減	庭をコンクリートで覆わない、木を植える、などの取り組みをした建築物や私有地、商業地には助成金を出したり、その取り組みを持続的にチェック、指導するような部署があってもいいなと思います。 広く樹冠を道路に提供している落葉樹の落ち葉が落ちる私有地へ、行政の掃除サービスを提供する。もしくは落ち葉片付け支援金を出す。 農地を残すことや、市民農園として開放することへの助成や税の優遇。 高齢者など庭の手入れができない場合への助成。 現在の緑化助成は持ち家の人向けのものなので、賃貸の人向けの小規模なプランターやグリーンカーテンの助成もやって欲しいです。 ブロック塀を植込みの生垣にする場合補助金が出ます。家と家の境は補助金が出ません。古い家はブロック塀の不備もあって手直ししがたくとも年金暮らしでは余裕がありません。補助は可能でしょうか？ 雨水を貯める装置の補助のように誰でも使える補助があれば知らせてほしいです。 水やり、災害時の水確保のために、雨水タンク助成に加え、井戸を作る助成もあればと思います。暑い中も井戸の水だけは冷たく、ありがたいです。	
			ポイント・地域通貨の活用	みどりの保全・創出に貢献している業者へインセンティブを付与。例えば、そうした業者への支払い専用のせたペイを区民に付与するなど。 みどりの保全・創出に関するボランティア参加に対してせたペイを付与、など。 脱炭素ボーナス制度の創設；脱炭素に協力したらポイント付与（せたがやペイ） 除草・植栽・落ち葉はきなどをボランティアに頼りすぎ。ポイント付与や減税などのインセンティブがないと協力者は増えない
				農地、民有地のみどりの維持・継承
	相続税への対応、土地の買取等による、区の取組によるみどりの維持・継承		土地を売却する際に元からあった緑を残して、新しい購入者へ引き継ぐようにする条例を制定してほしい。世田谷では民有地の緑を継承する、という文化を打ち出してほしい。 相続税の仕組みで、農家の農地の継承は、特に都市部では困難になっている。しかしながら、農家はだれもが、畑の継承を望んでいて、国の政策に強い不満も持っている。 農地に関しては個人所有のもので、なかなか継続的に保全することは容易でないし承知しておりますが、働き手がなく管理が出来ない…ような場合においては援農を積極的に区で支援し、相続税の猶予など区の条例として補助出来るような施策があればいいと思います。 相続税の問題で畑を手放す人が多いと聞きます。区内の農地を守る工夫があればと思います。 暗渠になっているところに、せせらぎをつくり、緑と水がながれる地域をつくりたい。遺産相続でなくなる畑を世田谷区が買い取って、地域畑としてほしい	
			事業者の開発に伴うみどりの減少への対応	開発の抑制 住宅ばかり建てずに緑を緑のまま残す取り組みを行って欲しい。 みどりを減らすこととなる事業や活動には厳しく規制を講じることが必要。 また、樹木を伐採したらその分について再植林を義務付ける、レミディエーション等の制度を設けるべきであろう。
	規制の強化 居住する住民に対してもみどりの保全にはコストがかかる点を示し、それに応じた負担を求めて良いと考える。			
	行政によるみどりの管理の強化	管理体制の強化 人の好意や善意に頼らず、対価を払ってきちんとした活動に繋ぐ必要があると思う。人口が減る中、ボランティアに頼る考え方だと行き詰まるのではないかなと思う。民生委員でさえも減っているというし。 公園管理課の予算と人員を増やしていただきたい。緑の世田谷区のイメージの宣伝だけでは、標語が泣きます		
		管理内容の向上 本当に美しい世田谷区にするには、環境や植物の知識を持った方を採用して、真剣に取り組んで頂きたいです ただ整備されたキレイな花壇、街路樹だけが良いと思いません、海外の公園や森のように少しでも自由な環境も残して欲しいです お花の苗が毎度同じなので、もう少し苗の種類を変えてほしいです。		
		管理の効率化 池尻のせせらぎ(東邦医大あたりから)に週一ぐらい、ボランティアさせていただいています。(中略)せめて ポンプなどで 川から水を引くようなことは できないものではないでしょうか。至急の課題だと思います。 海外では 個人宅、公園と 自動的に水が 出てきての水やり光景を 目にします。日本はしとしと雨の降る国だから そんなことまで しなくてもよかったです。この頃は 気候が違います。 表流水を集める排水溝を街路樹の給水に使えないだろうか。枯れていくハナミズキを見るとそう思います。		

大項目	小項目	意見
具体的な取組に関する意見、提案	暑熱対策・防災対策	温暖化が進む中、人が住める環境づくりのためにも、緑を守り増やしていくことは喫緊の課題であると思います。
		公園とかだけじゃなく、普通に生活している中でみどりが感じられるといいなと思う。夏とかだと木の葉の下など日陰を探して歩いているのもっと木があってほしい。
		世田谷区は狭く入り組んだ細かい道が多いので風が通りにくい地形だと思います。とにかく夏の暑さが深刻なため、全体的な緑の増加、道の緑化をお願いしたいです。
		猛暑で子どもたちの登下校が過酷な時代となりました。アスファルトの照り返しもきついです。もっと木が増えて涼しくできないでしょうか。
		公共施設で駐車場などを作る時、雨水を浸透させるような素材、場所を作るようにしてほしい。
	生態系の保存	暑さをしのぐためにも木陰が大事です。変化を感じられるほどのスピード感で取り組んでいただきたい。税金は区民の生活満足向上に使うべき
		緑地の中に水辺を作って欲しい。ビオトープ的な場所。
		河川や用水路を整備しなければならない場合、エコトーンを作るようにしてほしい。
		貴重種の保全育成
		場所によっては、イネ科の高茎草種があってもよいだろうし、区内全体の生物多様性も高まるかと。
	街路空間の緑化	小さな空地や公園でも地域在来種を基本にして植生を増やしていきたい。
		例えば、すみれば自然庭園のような活動の素地のある緑地、もしくは大蔵運動公園のような比較的広大でポテンシャルのある公園で、生物多様性を守り育て、積極的に創出するようなネイチャーポジティブを推進するモデル事業を実施できないでしょうか。
		区としてもっと本気で生物多様性保全に取り組んでほしいと強く願っています。
		自然を取り戻す、育てる
		宮脇昭先生の奨励していた雑木林をもっと区内のあちこちに作る。横浜にある国際生態学センターの知見を区職員には勉強してほしい。
公園の利活用	街路樹を増やす	
	道路予定地緑化し公園として開放して欲しい	
	高速道路や線路や幹線道路の世田谷区を通る区間に、花や緑を充実させることで、通り過ぎる人々には世田谷区の美しい緑を印象付け、世田谷区に帰ってきた人には安らぎを与えるようにする。定期的にデザインを変えることとし、都度、どんなふうにするか区間ごとに区民からアイデアを募る。	
資源循環の促進	みどりを感ずるため、あるいはみどりを増やす（維持する）活動をするためにわざわざ自転車や車で移動しなくてはならない環境を減らし、せめて玄関を出て徒歩5分でなにかしらのみどりがあられる環境を作る。	
	公園の空き地などにカフェなどを誘致して欲しい。税収も上がるのと思います	
課題・懸念事項	みどりの健全な管理	道の落ち葉を集めて堆肥作り。
		緑が多すぎて大変だと思いますが、古木の早めの診断をお願いできたらありがたいです。
	道路安全の確保等交通上の課題	緑地の芝がぼこぼこで汚い。
		みどりをとにかくたくさん植えればいいというものでもない気がします。近年の気候が激しいので、元気な木が残るようにしていく工夫が必要になってくるかと。
		猛暑で草木の繁茂している箇所がかなり増えている。適宜剪定して、歩行の安全につなげてほしい。
		中央図書館の西側駐輪場は緑が間にあり通行量も多いので、歩道が狭いことを、どうかかしてほしい。みどりのあり方も大切だと思う。
		民家から歩道にはみ出している植木は必ず人の背丈以上にしよう規制して欲しい。
		草木のせいで本来2人分の歩道なのに、すれ違えない場所が何ヶ所もある。
		狭い上に自転車も来て危険だったので通学路の変更もした。
		日陰はあるべきだけれど、公道へはみ出るのは迷惑だと思う。
多くの恩恵を与えてくれる木のために、根元は踏圧がかかりすぎないようにケアしながら一帯が良い感じになるように育てていく、上に電線のある場所へ移植する樹種は大きくなりたくないものにするなど。		

大項目	小項目	意見
区民参加・協働	区民参加の促進	公園関連予算が少ない、他の市区町村に比べて、世田谷区の公園は汚い、世田谷みどり33の運動が機能していない。市民の巻き込み方が上手くない。
		ボランティアが関わられるみどり管理作業のスキルアップ講座（by区業者？）などで、公園管理事務所と連携していければ、日常管理の効率化も可能かもしれません。
		ちょっとした時間のある人はかなり多いと思うので、それをどうまとめて力にしていこうかという地域の活動が進めれば良いと思います
		学生が参加しやすい取り組みがあるといいと思う
		学校や保育園などに樹木（草花ではなく）を提供する。管理についても助言し、子どもたちも管理に参加する。次世代に緑を体感してもらおう機会を校外学習などで増やす。
		園芸高校や農大とのコラボ。
		区内の小中学生にも世田谷区の緑の現状を知り、保全・創出していくことの大切さを学ぶような取り組みを増やしていくとよいのではないかな。
		世田谷区のこれまでの取り組みは素晴らしいと感謝していますが、さらに景観を残すために、園芸や農作業による生物学的、感覚的な喜びや成長をすべての世代で共有できる空間作りが出来るコミュニティの形成をサポートしてくれることを願います。
		どんな人でも取り組める一鉢運動を推進したり、学校で取り組む生活科・理科などへの区としての支援をしたりして欲しい。継続して、身近に緑と触れ合う環境を作ることが大切だと思います。
		緑があることの必要性や良さを伝える活動を引き続き頂けたらいいと思います。住みよい街づくりの観点から、この問題の深さ、深刻な実態の啓蒙に取り込んでいただきたい。
情報発信、普及啓発	教育の中に自然というもの大切さ（恐怖からの面からだけではなく）を小さい時から組み込んでいく、と同時にその親の世代にも伝えていくことは大事だと感じます 今回のアンケートで世田谷区のみどりの保全・創出についての取り組みを知ることができました。家族で参加できるイベントがありましたら、参加させていただきます。	
	鳥山の駅前が無断駐輪の自転車がが多く、子どもたちのみどり保全活動などで、防止できたら嬉しいですね。	
イベント等への区民参加	「好きな緑のスポット」の絵画や写真や文章を募集し、優秀作品をマップや冊子、世田谷美術館などにまとめて展示、配布する。賞品は美術館入館や公園の売店で使えるクーポン。	
	環境再生医の方による講演やその方々が携わるとみどりの保全活動があったら、是非とも参加してみたいです。映画『杜人』を観てから、強く感じるようになりました。	
	Q28に関連し、実際の診断と対策も含めた街路樹ウォッチングツアーを区民参加で事前に行うのもいいかもしれませんね。	
みどりに対する愛着の醸成	愛着を持ってもらうための工夫	各家庭で緑を増やせるように、ガーデニング教室や植物販売会を実施する
		投げやりな植栽がある歩道脇のスペースなどは、食べられる植物に変えていくとおもしろい話題になるし住民が自分の住んでいる場所に誇りと愛着を持つと思う。
		公園、緑地への関わりはもちろんですが、例えば、ニュータウンの街ではないので、駅前に市民参加のシンボリックな花壇を作ったりすることは難しいと思いますが、「この素敵な風景づくりに私も関わっているんだよね」と街のシンボリックな景観づくりに関わることをちょっと自慢に思えたりするような立地の良い公共の場があっても、みどりと関わるきっかけづくりには良いように感じました。
公園利用マナー啓発	区内の緑地や公園名に字名や旧地名を使用して、歴史を継承するようにしてほしい。	
	駒沢公園について。。。木や花にオシッコさせないで！と飼主主に啓発するのはどうでしょうか。または、公園散歩は全ワンコ、マナーパンツを履かせるとか。	
特定の場所のみどりについて	松沢病院	長年かけて育てられた松沢病院の木が、一時的な施設と思われる建物（看護学校）を、建てるために沢山伐採されました。（中略）景観も素敵だったのにもったいないなと思いました。
	馬事公苑	都立松沢病院の敷地をもう少し市民に入りやすく公開してほしい。整備してほしい。
	郵政省宿舍跡地の活用	その意味では馬事公苑は随分とみどりが減る形になり残念。 災害時の避難場所としても活用できるような場所に。（元郵政省社宅後） 元郵政省社宅後の活用については 皆さまが自然に親しめるような公園にしていきたいと願います。（樹木と緑、花 水道完備） 例えばせせらぎ公園横の郵政省宿舍跡地など話し合いは続いていると思うが、もっと地域の人たちと意見交換する機会をもち、関心を持ってもらうことが必要。
現状分析について	緑被率の定義	緑被率の定義を、例えば1990年の変更のように、「30」という数字を変えないように定義を変えていくやり方です。（中略）緑地の現況を見失う結果となっているのではないのでしょうか。
	取組の不足	この現状への、実態の分析ができない現状があるはず。現状の把握に取り組み姿勢や発想が、欠けているとも、思います。
その他	その他	“環境を守る取組みを増やす。行政が中心に行う。”
		ごみ拾い
		草取り活動
		お金をかけず、緑を増やせたら良いと思う
		世田谷から東京都全体にその活動を広げてほしいです。クワガタが欲しかったです。
	アンケートへの意見	アンケートが長い
	特になし/不明	Q20の回答にとおりです。
		同上
		特に無し
		無し
ありません		
特になし		
特になし		
特になし		
特にありません		
もっと緑を維持してハロしい		
なし		

- ・みどりの保全・管理の負担に対する経済的インセンティブの必要性があげられた。インセンティブの内容は、税による負担軽減、補助金や助成金の活用その他、区の地域通貨等の活用に関する意見もあった。
- ・農地や民有地のみどりの減少に対する意見として、相続税や土地の買取等によるみどりの保全や、事業者の開発への対応が主にあげられた。
- ・みどりの維持・管理について、ボランティアだけではなく管理体制の強化や管理水準の向上、道路の安全確保の視点が主にあげられた。
- ・区民参加・協働については、より促進していくべきとの意見その他、情報発信の充実やイベント等を活用した区民参加の重要性があげられた。